

# ハイブリッド グラフィック プリンター

## 取扱説明書

UP-991AD

UP-971AD

お買い上げいただきありがとうございます。



**警告**

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、  
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。  
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、  
いつでも見られるところに必ず保管してください。

# 安全のために

本機は正しく使用すれば事故が起きないように、安全には充分配慮して設計されています。しかし、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

## 安全のための注意事項を守る

4～5 ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の安全上の注意事項が記されています。38 ページの「本機の性能を保持するために」も併せてお読みください。

## 故障したら使わない

すぐに、ソニーのサービス窓口または営業担当者にご連絡ください。

## 万一、異常が起きたら

- ・煙が出たら
- ・異常な音、においがしたら
- ・内部に水、異物が入ったら
- ・製品を落としたり、キャビネットを破損したときは

- ① 電源を切ります。
- ② 電源コードや接続ケーブルを抜きます。
- ③ ソニーのサービス窓口または営業担当者までご相談ください。

## 警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながる可能性があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

### 注意を促す記号



火災



感電



高温

### 行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



ぬれ手禁止

### 行為を指示する記号



指示



アース線を  
接続せよ



手を挟まれ  
ないよう注意



プラグをコン  
セントから抜く

# 目次

|          |   |
|----------|---|
| 警告 ..... | 4 |
| 注意 ..... | 5 |

## はじめに

|                |    |
|----------------|----|
| 本機の特長 .....    | 11 |
| 各部の名称と働き ..... | 12 |
| UP-991AD ..... | 12 |
| UP-971AD ..... | 14 |

## 準備する

|                     |    |
|---------------------|----|
| プリンター用紙を取り付ける ..... | 16 |
|---------------------|----|

## 接続する

|                    |    |
|--------------------|----|
| ビデオ機器と接続する .....   | 18 |
| コンピューターと接続する ..... | 19 |
| USB 端子につなぐ .....   | 19 |

## 操作する

|   |    |
|---|----|
| メニューで行う調節と設定 .....                              | 20 |
| メニューの構成と階層 .....                                | 21 |
| メニュー一覧 .....                                    | 22 |
| メニューの操作方法 .....                                 | 26 |
| メニューの設定値を登録する .....                             | 27 |
| メニュー一覧をプリントする .....                             | 28 |
| プリントする .....                                    | 29 |
| ビデオ映像をプリントする .....                              | 29 |
| コンピューターからデジタル画像をプリント<br>する .....                | 32 |
| プリント画の画質を調整する .....                             | 33 |
| USB フラッシュメモリーに画像データを保存する<br>(UP-991AD のみ) ..... | 35 |
| USB フラッシュメモリーに画像データを保存<br>する .....              | 36 |

## その他

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| 本機の性能を保持するために .....           | 38 |
| 電源について .....                  | 38 |
| 安全のために .....                  | 38 |
| 置き場所について .....                | 38 |
| 持ち運びについて .....                | 38 |
| バッテリーについて (UP-991AD のみ) ..... | 38 |
| お手入れ .....                    | 39 |
| キャビネットのクリーニング .....           | 39 |
| サーマルヘッドのクリーニング .....          | 39 |
| プラテンローラーのクリーニング .....         | 40 |
| プリンター用紙について .....             | 40 |
| プリンター用紙の種類 .....              | 40 |
| 主な仕様 .....                    | 41 |
| UP-991AD .....                | 41 |
| UP-971AD .....                | 42 |
| 保証書とアフターサービス .....            | 44 |
| ライセンスについて .....               | 44 |
| 故障とお考えになる前に .....             | 45 |
| エラーメッセージ一覧 .....              | 46 |
| 索引 .....                      | 47 |



下記の注意を守らないと、  
**火災や感電により死亡や大けが**に  
つながることがあります。



禁止

### 電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- ・ 設置時に、製品と壁やラック、棚などの間に、はさみ込まない。
- ・ 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- ・ 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- ・ 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- ・ 電源コードを抜くときは、必ずプラグをもって抜く。

万一、電源コードが傷んだら、ソニーのサービス窓口または営業担当者に交換をご依頼ください。



禁止

### 内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いて、ソニーのサービス窓口または営業担当者にご相談ください。



分解禁止

### 分解や改造をしない

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。

内部の点検や修理は、ソニーのサービス窓口または営業担当者にご依頼ください。



禁止

### 油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

上記のような場所に設置すると、火災や感電の原因となります。

取扱説明書に記されている使用条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となります。



水ぬれ禁止

### 水にぬれる場所で使用しない

水ぬれすると、漏電による感電発火の原因となることがあります。



指示

### 移動の際は電源コードや接続ケーブルを抜く

コード類を接続したまま本機を移動させると、コードに傷がついて火災や感電の原因となることがあります。



指示

### 表示された電源電圧で使用する

製品の表示と異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。

## ⚠ 注意

下記の注意を守らないと、**けが**をしたり周辺の物品に**損害**を与えることがあります。



アース線を  
接続せよ

### 安全アースを接続する

安全アースを接続しないと、感電の原因となることがあります。付属の電源コードを使用することで安全アースが接続されます。3極→2極変換プラグは使用しないでください。



禁止

### 不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。



ぬれ手禁止

### ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。



指示

### 付属の電源コードを使う

付属の電源コードを使わないと、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

### 製品の上に乗らない、重いものを載せない

倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。



指示

### コード類は正しく配置する

電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。充分注意して接続・配置してください。



指示

### 電源コードのプラグ及びコネクターは突き当たるまで差し込む

真っ直ぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。



禁止

### カッターの刃には触れない

カッターの刃に触れると、けがをすることがあります。

※ UP-971AD のみ。



禁止

### 通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- ・ 壁から 10cm 以上離して設置する。
- ・ 密閉された狭い場所に押し込めない。
- ・ 毛足の長い敷物（じゅうたんや布団など）の上に設置しない。
- ・ 布などで包まない。
- ・ あお向けや横倒し、逆さまにしない。



手を挟まれないよう注意

### ドアパネルの上に指を置かない

ドアパネルを閉める際はドアパネルの上に指を置かないでください。

フロントパネルとの間に挟んでけがの原因となることがあります。



プラグをコンセントから抜く

### お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



高温

### プリント直後サーマルヘッドに触れない

プリント直後は、サーマルヘッドが熱くなっている場合があり、触れるとやけどの原因となることがあります。



禁止

### プリント紙排出口をのぞかない

プリント紙排出口からプリントされたプリント紙が排出されますので、のぞきこむと失明やけがの原因となることがあります。プリント紙の排出口はのぞかないでください。



禁止

### ドアパネルを開けたままにしておかない。

ドアパネルを開けたままにしておくと、ぶついたり、落下してけがの原因となることがあります。

## 医療環境で使用するための重要なお知らせ

1. 本機に接続する全ての機器は、安全規格の IEC60601-1、IEC60950-1、IEC60065、あるいは機器に適用できる他の IEC/ISO 規格等に従って承認または適合しているものをご使用ください。
2. さらにシステム全体として IEC60601-1-1 規格に適合していなければなりません。信号入力部分あるいは信号出力部分に接続する全ての周辺機器が医療用のシステムとして構成されるため、システム全体として IEC60601-1-1 の規格要求に適合する責任があります。疑義がある場合には、ソニーの営業担当にご相談ください。
3. 他の機器と接続すると、漏れ電流を増加させる可能性があります。
4. この特定の機器のために、すべての周辺機器は上記のように接続し、IEC60601-1 の構造要求と最小基礎絶縁を備えている追加した絶縁トランス経由で商用電源に接続してください。
5. この機器は無線周波エネルギーを発生、利用しており、周囲に放射する可能性があります。取扱説明書に従って設置、使用されない場合、他の機器に対して電磁波障害を引き起こすかも知れません。この機器が電磁波障害を起こす場合は（この機器から電源コードのプラグを抜くことにより確認できます）、以下の方法を試してください。  
電磁波障害を受けている機器に対して、この機器を移動してください。この機器と電磁波障害を受けている機器を異なる電源系統のコンセントに接続してください。

ソニーの営業担当にご相談ください。

(適合規格：IEC60601-1-2 と CISPR11、Class B、Group1)

## 医療環境で使用するための EMC に関する重要なお知らせ

- ・ UP-991AD/UP-971AD は、EMC に関して特に注意する必要があります。取扱説明書で提供される EMC 情報に従って設置及び使用する必要があります。
- ・ UP-991AD/UP-971AD は、携帯電話のような、携帯型及び移動型の無線通信機器に影響を受けることがあります。

### 警告

ソニー株式会社によって指定されたもの以外のアクセサリやケーブルを使用すると、UP-991AD/UP-971AD のエミッション（電磁妨害の放射）増加やイミュニティ（電磁妨害の耐性）低下を招くことがあります。

### 指針及び製造業者の宣言－電磁エミッション

| UP-991AD/UP-971AD は、下記の電磁環境で使用することを前提としています。<br>UP-991AD/UP-971AD のお客様または使用者は、下記の環境で使用することを確認してください。 |        |  |
|--|--------|--|
| エミッション試験   | 適合性    | 電磁環境－指針  |
| 無線周波エミッション<br>CISPR 11   | グループ 1 | UP-991AD/UP-971AD は、内部機能のためだけに無線周波エネルギーを使用しています。そのため、無線周波エミッションは非常に低く、近傍の電子機器を妨害することは、ほぼありません。 |
| 無線周波エミッション<br>CISPR 11   | クラス B  | UP-991AD/UP-971AD は、家庭及び家庭用に使用される建物に給電する公共の低電圧配電網に直接接続されている建造物を含むすべての建造物での使用に適しています。           |
| 電源高調波エミッション<br>IEC 61000-3-2   | クラス A  |  |
| 電圧変動／フリッカ エミッション<br>IEC 61000-3-3  | 適合する   |  |

### 警告

UP-991AD/UP-971AD を他の機器と隣接または積み重ねて使用する場合には、その使用構成で正常に動作していることを確認する必要があります。

### 指針及び製造業者の宣言－電磁イミュニティ

UP-991AD/UP-971AD は、下記の電磁環境での使用を意図しています。UP-991AD/UP-971AD のお客様または使用者は、下記の環境で使用することを確認してください。


| イミュニティ試験  | IEC 60601<br>試験レベル  | 適合性レベル  | 電磁環境－指針   |
|---|---|---|---|
| 静電気放電 (ESD)<br>IEC 61000-4-2                    | ± 6 kV 接触<br>± 8 kV 気中  | ± 6 kV 接触<br>± 8 kV 気中  | 床材は木材、コンクリートまたは陶製タイルとしてください。床材が合成物質で覆われている場合、相対湿度が、少なくとも30%以上であることを条件とします。  |
| 電氣的ファストトランジェント (高速過渡現象) / バースト<br>IEC 61000-4-4 | ± 2 kV 対電源線<br>± 1 kV 対入出力線   | ± 2 kV 対電源線<br>± 1 kV 対入出力線   | 電源の品質は、典型的な商用または病院環境のものを利用してください。   |
| サージ<br>IEC 61000-4-5                            | ± 1 kV 差動モード<br>± 2 kV コモンモード   | ± 1 kV 差動モード<br>± 2 kV コモンモード   | 電源の品質は、典型的な商用または病院環境のものを利用してください。   |
| 電源入力ラインでの電圧ディップ、瞬停、および電圧変動<br>IEC 61000-4-11    | <5% $U_T$<br>(>95% ディップ、 $U_T$ 時)<br>0.5 サイクルの間<br><br>40% $U_T$<br>(60% ディップ、 $U_T$ 時)<br>5 サイクルの間<br><br>70% $U_T$<br>(30% ディップ、 $U_T$ 時)<br>25 サイクルの間<br><br><5% $U_T$<br>(>95% ディップ、 $U_T$ 時)<br>5 秒間 | <5% $U_T$<br>(>95% ディップ、 $U_T$ 時)<br>0.5 サイクルの間<br><br>40% $U_T$<br>(60% ディップ、 $U_T$ 時)<br>5 サイクルの間<br><br>70% $U_T$<br>(30% ディップ、 $U_T$ 時)<br>25 サイクルの間<br><br><5% $U_T$<br>(>95% ディップ、 $U_T$ 時)<br>5 秒間 | 電源の品質は、典型的な商用または病院環境のものを利用してください。<br>UP-991AD/UP-971AD の使用者が、停電中も継続して運用することが必要な場合は、無停電電源装置又はバッテリーからUP-991AD/UP-971AD に電源供給することを推奨します。 |
| 電源周波数<br>(50/60 Hz)<br>磁界<br>IEC 61000-4-8      | 3 A/m   | 3 A/m   | 電源周波数磁界は、典型的な商用または病院環境内の典型的な場所での特性レベルである必要があります。  |

備考:  $U_T$  は、試験レベルを加える前の機器の定格電源電圧である。



### 指針及び製造業者の宣言－電磁イミュニティ

UP-991AD/UP-971AD は、下記の電磁環境での使用を意図しています。UP-991AD/UP-971AD のお客様または使用者は、下記の環境で使用されることを確認してください。

| イミュニティ試験                   | IEC60601<br>試験レベル          | 適合性レベル | 電磁環境－指針  |
|----------------------------|----------------------------|--------|--|
| 伝導性妨害<br>IEC 61000-4-6     | 3 Vrms<br>150 kHz ~ 80 MHz | 3 Vrms | <p>携帯型及び移動型の無線通信機器は、ケーブルを含む UP-991AD/UP-971AD のどの部分に対しても、無線通信機器の周波数に対応した式から計算された推奨分離距離以下に近づけて使用しないでください。</p> <p>推奨分離距離</p> $d = 1.2 \sqrt{P}$  |
| 放射無線周波電磁界<br>IEC 61000-4-3 | 3 V/m<br>80 MHz ~ 2.5 GHz  | 3V/m   | <p><math>d = 1.2 \sqrt{P}</math> 80 MHz ~ 800 MHz</p> <p><math>d = 2.3 \sqrt{P}</math> 800 MHz ~ 2.5 GHz</p> <p><math>P</math> は、無線通信機器のメーカーが公表した最大出力定格（単位はワット（W））で、<math>d</math> は推奨距離（単位はメートル（m））です。</p> <p>電磁環境の現地調査によって得られる固定の無線送信機からの電磁界強度<sup>a</sup>は、各周波数範囲<sup>b</sup>において適合レベル未満である必要があります。</p> <p>下記の記号が表示された機器の近くでは、妨害が生じる可能性があります。</p>  |

備考 1: 80 MHz 及び 800 MHz においては、高い方の周波数範囲を適用します。

備考 2: これらのガイドラインでは、対応できない場合もあります。

電磁波伝搬は、建物、物体および人体による吸収や反射の影響を受けます。

<sup>a</sup> 無線（携帯 / コードレス）電話及び陸上移動無線のための基地局、アマチュア無線、AM 及び FM ラジオ放送並びに TV 放送のような固定の送信機からの電磁界強度は、理論上、正確に予測することはできません。固定の無線送信機による電磁環境を評価する為には、電磁波の現地調査の検討が必要です。UP-991AD/UP-971AD が使用される場所で測定された電磁界強度が、対応する無線の適合レベルを超える場合、UP-991AD/UP-971AD が、正常に動作していることを確認してください。

もし異常な動作が観測される場合、UP-991AD/UP-971AD の向きや場所を変えるとといった追加措置が必要となる場合があります。

<sup>b</sup> 周波数範囲が 150 kHz ~ 80 MHz において、電界強度は 3 V/m 未満である必要があります。

**携帯型及び移動型の無線通信機器と、UP-991AD/UP-971AD との間の推奨分離距離**

UP-991AD/UP-971AD は、無線妨害放射が制御されている電磁環境内で使用することを前提としています。UP-991AD/UP-971AD のお客様または使用者は、携帯型及び移動型無線通信機器（送信機）と UP-991AD/UP-971AD との間の分離距離を保つことによって、電磁妨害を防ぐことができます。推奨の分離距離は、送信機器の最大出力によって、下記の通りです。

| 送信機の最大定格出力<br>W | 送信機の周波数による分離距離<br>m                    |  |   |
|-----------------|--|--|---|
|                 | 150 kHz ~ 80 MHz<br>$d = 1.2 \sqrt{P}$ | 80 MHz ~ 800 MHz<br>$d = 1.2 \sqrt{P}$ | 800 MHz ~ 2.5 GHz<br>$d = 2.3 \sqrt{P}$ |
| 0.01            | 0.12                                   | 0.12                                   | 0.23                                    |
| 0.1             | 0.38                                   | 0.38                                   | 0.73                                    |
| 1               | 1.2                                    | 1.2                                    | 2.3                                     |
| 10              | 3.8                                    | 3.8                                    | 7.3                                     |
| 100             | 12                                     | 12                                     | 23                                      |

最大定格出力が上記にリストされていない送信機器については、送信機器のメーカーが公表する最大出力定格を  $P$ （単位：ワット（W））として、周波数に対応する式を使用して推奨分離距離  $d$ （単位：メートル（m））を計算できます。

備考 1: 80 MHz 及び 800 MHz においては、高い方の周波数範囲に対する分離距離を適用します。

備考 2: これらのガイドラインでは対応できない場合もあります。

電磁波伝搬は、建物、物体および人体による吸収や反射の影響を受けます。

**注意**

本製品またはアクセサリを廃棄するときは、関連した地域または国の法律、および関連した病院の規則にしたがって実施されなければなりません。

**警告**

主電源を切断するには、電源プラグを抜いてください。設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。電源プラグを抜くことが困難な場所に ME 機器を設置しないでください。万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

**グラフィックシンボルの説明**



**一般的な警告標識**

本機にこのマークがある箇所は、本取扱説明書の警告文にしたがってご使用ください。

注記 背景色：黄  
三角形のバンド：黒  
シンボル：黒



**取扱説明書参照**

本機にこのマークがある箇所は、本取扱説明書の指示にしたがってご使用ください。



このシンボルは製造業者を表し、隣接して製造業者名と住所が併記されます。



このシンボルは、欧州共同体における代表者を表し、隣接して欧州共同体における代表者の名称と住所が併記されます。



このシンボルは、システムの各部分を同じ電位にするための、等電位端子を示しています。

## 本機の特長

### 美しく安定したプリント画質

- ・ 12.8 ドット /mm の高密度印画が可能です。
- ・ 8 ビット処理方式により、白黒 256 階調の表現が可能です。

### いろいろなプリント形式

シングルピクチャーモード



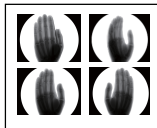
サイド (横) モード



リバースモード



マルチピクチャーモード



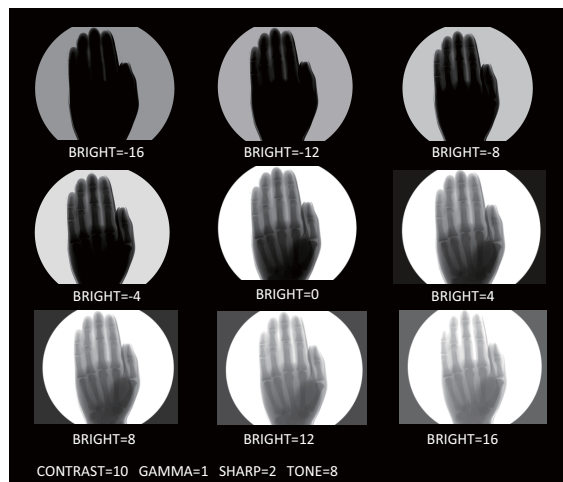
上記の他にもプリンターの設定を変えることにより、色々なプリント画を作成することができます (29 ページ)。

### ビデオ入力、デジタル入力に対応

- ・ NTSC または PAL のビデオ信号 (カラーまたは白黒) を取り込んだ画像をプリントすることができます。
- ・ Hi-Speed USB (USB 2.0 準拠) に対応するコンピューターなどの画像データをプリントすることができます。

### 簡単画質調整機能

画質調整メニューのパラメーターを変更した画像を 1 枚のプリントを行うことで、最適な調整値を選択することができます。



### 設定メニュー履歴機能

最近設定したメニューを自動的に 5 件まで記録します。次回のメニュー設定時に簡単にアクセスができます。

### 長尺プリント

デジタルプリントは長さ 600 mm まで対応しています。

### USB フラッシュメモリーへの画像データ保存 (UP-991AD のみ)

ビデオ、デジタル両モードのプリント画像データをプリントと同時に USB フラッシュメモリーへ保存できます。

### オートカット機能 (UP-991AD のみ)

プリントを終了すると、自動的に用紙を切ります。

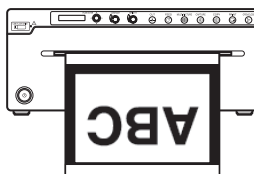
### フィルムへのプリントが可能 (UP-991AD のみ)

サーマルフィルム UPT-210BL (別売り) を使用することにより、透明フィルムへプリントすることができます。

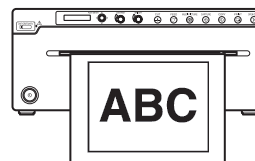
フィルムプリントとペーパープリントの違い

フィルムプリントの場合、画像先頭からプリントされません。

フィルムプリント  
(UPT-210BL)



ペーパープリント  
(UPP-210HD、UPP-210SE)



フィルムプリントでは、余白を黒く塗りつぶす機能があります。



### ボタンのバックライト機能

暗所でもボタン操作ができます。

また、各設定で機能するボタンが点灯します。

### ご注意

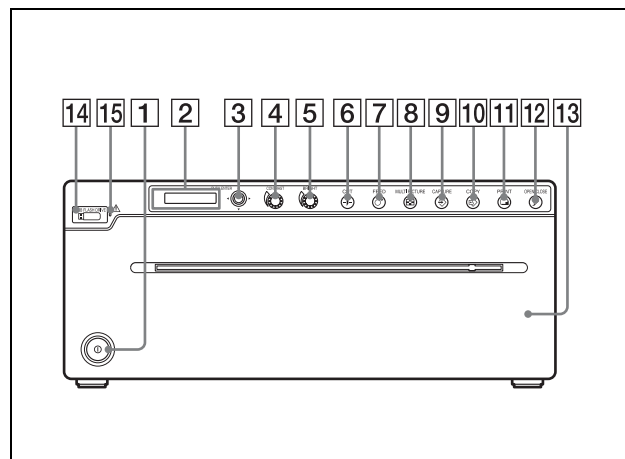
本機におけるプリント画像は診断用途でのご使用はできません。

## 各部の名称と働き

( ) 内の数字は参照ページを示します。

### UP-991AD

#### フロントパネル



#### 1 ① 電源オン / オフスイッチ (16、26、29、32、39、40 ページ)

スイッチを ON にして電源を入れると、液晶ディスプレイのバックライトおよびボタンのバックライトが点灯します。

### ご注意

電源オン / オフスイッチ又は主電源を切断した後再度電源を入れる時は、約5秒の間隔をあけてから、入れてください。

#### 2 ② 液晶ディスプレイ (26、29、32、36 ページ)

正常に動作しているときは、バックライトが緑色に点灯しています。また、ドアパネルの開閉時、ディスプレイ右に、使用していたプリンター用紙の種類を表示します。

プリンター用紙について詳しくは、「プリンター用紙を取り付ける」(16 ページ)、および「プリンター用紙について」(40 ページ)をご覧ください。

エラー発生時は、エラーメッセージを表示します。

メニュー操作時は、メニューを表示します。

#### 3 ③ メニューレバー (21、26、39 ページ)

上下左右に倒すことで、メニューの移動を行います。また、センター押しでスタンバイ状態からメニューモードへ入ったり、メニュー設定値の決定を行います。

**4** ≡CONTRAST (コントラスト) つまみ (33 ページ)

プリント画のコントラストを調節します。

**5** ≡BRIGHT (明るさ) つまみ (33 ページ)

プリント画の明暗を調節します。

**6** ✂CUT (切断) ボタン (17、29 ページ)

プリント画を本機内部に取り付けられたペーパーカッターでカットするときに押します。プリント中に押すとプリントを中断できます。

**7** ⌂FEED (紙送り) ボタン (17、25、29 ページ)

プリンター用紙を送るときに押します。押している間だけプリンター用紙が送られます。プリント中に押すとプリントを中断できます。

**8** 🖼MULTI PICTURE (マルチピクチャー) ボタン (30 ページ)

マルチピクチャーモードとシングルピクチャーモードの切り替えを行います。

**ご注意**

本機でビデオ信号をプリントするときのみ有効です。

**9** 📷CAPTURE (取込) ボタン (30、36 ページ)

マルチピクチャーモードでは、プリントする画像を本機のメモリーに記憶させるときに押します。メニュー「STR.KEY」の設定が「STR:CAPT」の場合は、ビデオ信号から取り込んだ画像データが USB フラッシュメモリーに保存されます。

**ご注意**

本機でビデオ信号をプリントするときのみ有効です。

**10** 📄COPY (複写) ボタン (31、33 ページ)

最後にプリントした画像を再度プリントするときに押します。メニュー「QTY」で設定した枚数に関わらず 1 枚だけプリントされます。マルチピクチャーモードでは使用できません。

**11** 🖨PRINT (プリント) ボタン (29、35 ページ)

マルチピクチャーモードでは、CAPTURE ボタンで本機のメモリーに記憶させた複数の画像が、1 枚のプリンター用紙に並べられてプリントされます。シングルピクチャーモードでは、モニター上に表示されている画像をプリントするときに押します。PRINT ボタンを押した瞬間の画像が本機のメモリーに記憶され、プリントされます。メニュー「STR.KEY」の設定が「STR:PRINT」の場合は、プリント後に USB フラッシュメモリーへ画像データが保存されます。

**ご注意**

本機でビデオ信号をプリントするときのみ有効です。

**12** 🚪OPEN/CLOSE (開く/閉じる) ボタン (16、29、39 ページ)

ドアパネルを開く/閉じるときに押します。プリント中に押すとプリントを中断できます。

**13** ドアパネル

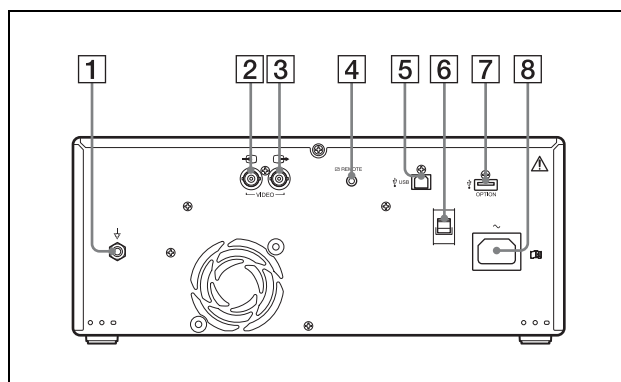
プリンター用紙を取り付けたり交換するときや、サーマルヘッドやプラテンローラーをクリーニングするときに開きます。OPEN/CLOSE ボタンで開閉します。

**14** 📶USB フラッシュメモリー用端子

USB フラッシュメモリーを取り付けるための端子です。

**15** USB フラッシュメモリーアクセスランプ

USB フラッシュメモリーのアクセスの状態を表示したり、非対応 USB デバイスであることを表示します。

**裏面****1** ⚡等電位端子

本機に接続したすべての機器の電位が等しくなります。

**2** 📷VIDEO IN (ビデオ入力) 端子

ビデオ機器のビデオ (映像) 出力端子に接続します。

**3** 📺VIDEO OUT (ビデオ出力) 端子

モニターなどのビデオ (映像) 入力に接続します。VIDEO IN 端子から入力されたビデオ信号をそのまま出力します (自動終端付)。

**4** 📶REMOTE (リモコン) 端子 (18、31 ページ)

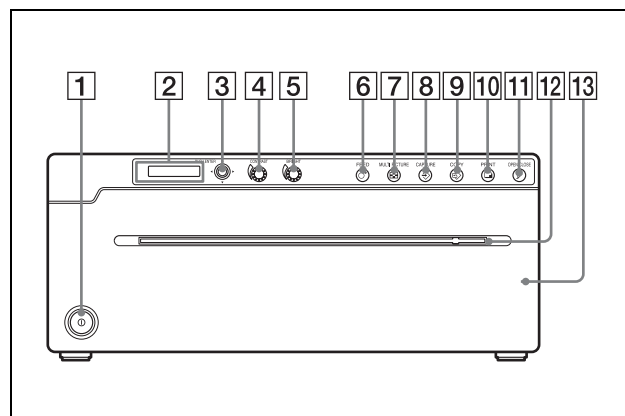
別売りのリモートコマンダー RM-91 もしくはフットスイッチ FS-24 を接続します。

- 5** **USB 端子 (4ピン)**  
USB インターフェース (USB 2.0 準拠) を持つコンピュータと接続して使用することができます。接続には USB ケーブルをお使いください。
- 6** **USB ケーブルクランパー**  
USB 端子に接続する USB ケーブルをはさんで固定します。
- 7** **OPTION 端子**  
将来の機能拡張のための端子です。
- 8** **~AC IN (電源) 端子**  
付属の電源コードをつなぎます。

**3 極 → 2 極変換プラグはお使いにならないでください**

## UP-971AD

### フロントパネル



- 1** **① 電源オン / オフスイッチ (16、26、29、32、39、40 ページ)**  
スイッチを ON にして電源を入れると、液晶ディスプレイのバックライトおよびボタンのバックライトが点灯します。
- ご注意**  
電源オン / オフスイッチ又は主電源を切断した後に再度電源を入れる時は、約 5 秒の間隔をあけてから、入れてください。
- 2** **液晶ディスプレイ (26、29、32、36 ページ)**  
正常に動作しているときは、バックライトが緑色に点灯しています。また、ドアパネルの開閉時、ディスプレイ右に使用していたプリンター用紙の種類を表示します。  
プリンター用紙について詳しくは、「プリンター用紙を取り付ける」(16 ページ)、および「プリンター用紙について」(40 ページ)をご覧ください。  
エラー発生時は、エラーメッセージを表示します。  
メニュー操作時は、メニューを表示します。
- 3** **メニューレバー (21、26、39 ページ)**  
上下左右に倒すことで、メニューの移動を行います。また、センター押しでスタンバイ状態からメニューモードへ入ったり、メニュー設定値の決定を行います。
- 4** **CONTRAST (コントラスト) つまみ (33 ページ)**  
プリント画のコントラストを調節します。
- 5** **BRIGHT (明るさ) つまみ (33 ページ)**  
プリント画の明暗を調節します。

- 6** **FEED (紙送り) ボタン (17、25、29 ページ)**  
 プリンター用紙を送るとき押します。  
 押している間だけプリンター用紙が送られます。プリント中に押すとプリントを中断できます。
- 7** **MULTI PICTURE (マルチピクチャー) ボタン (30 ページ)**  
 マルチピクチャーモードとシングルピクチャーモードの切り替えを行います。
- 8** **CAPTURE (取込) ボタン (30、36 ページ)**  
 マルチピクチャーモードでは、プリントする画像を本機のメモリーに記憶させるときに押します。

**ご注意**

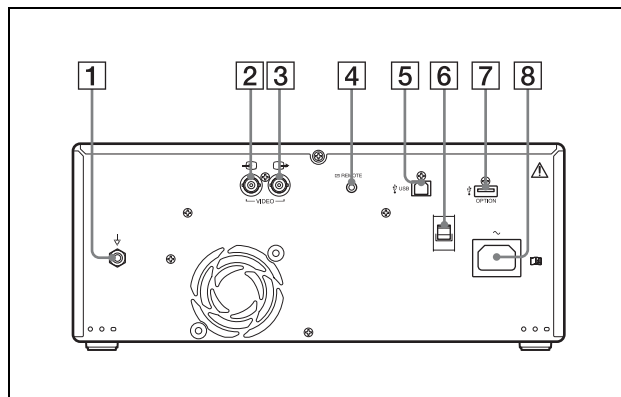
本機でビデオ信号をプリントするときのみ有効です。

- 9** **COPY (複写) ボタン (31、33 ページ)**  
 最後にプリントした画像を再度プリントするときを押します。  
 メニュー「QTY」で設定した枚数に関わらず1枚だけプリントされます。  
 マルチピクチャーモードでは使用できません。
- 10** **PRINT (プリント) ボタン (29、35 ページ)**  
 マルチピクチャーモードでは、CAPTURE ボタンで本機のメモリーに記憶させた画像が、1枚のプリンター用紙に並べられてプリントされます。  
 シングルピクチャーモードでは、モニター上に表示されている画像をプリントするときを押します。  
 PRINT ボタンを押した瞬間の画像が本機のメモリーに記憶され、プリントされます。

**ご注意**

本機でビデオ信号をプリントするときのみ有効です。

- 11** **OPEN/CLOSE (開く/閉じる) ボタン (16、29、39 ページ)**  
 ドアパネルを開く/閉じるときに押します。プリント中に押すとプリントを中断できます。
- 12** **ペーパーカッター**  
 プリント画を出口でカットするための刃です。
- 13** **ドアパネル**  
 プリンター用紙を取り付けたり交換するときや、サーマルヘッドやプラテンローラーをクリーニングするときを開きます。OPEN/CLOSE ボタンで開閉します。

**裏面**

- 1** **等電位端子**  
 本機に接続したすべての機器の電位が等しくなります。
- 2** **VIDEO IN (ビデオ入力) 端子**  
 ビデオ機器のビデオ (映像) 出力端子に接続します。
- 3** **VIDEO OUT (ビデオ出力) 端子**  
 モニターなどのビデオ (映像) 入力に接続します。  
 VIDEO IN 端子から入力されたビデオ信号をそのまま出力します (自動終端付)。
- 4** **REMOTE (リモコン) 端子 (18、31 ページ)**  
 別売りのリモートコマンダー RM-91 もしくはフットスイッチ FS-24 を接続します。
- 5** **USB 端子 (4 ピン)**  
 USB インターフェース (USB 2.0 準拠) を持つコンピューターと接続して使用することができます。接続には USB ケーブルをお使いください。
- 6** **USB ケーブルクランプ**  
 USB 端子に接続する USB ケーブルをはさんで固定します。
- 7** **OPTION 端子**  
 将来の機能拡張のための端子です。
- 8** **AC IN (電源) 端子**  
 付属の電源コードをつなぎます。

**3 極 → 2 極変換プラグはお使いにならないください**



## 準備する

# プリンター用紙を取り付ける



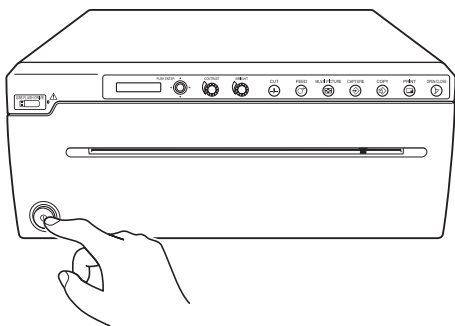
### 注意

機器内部の回路と患者を同時にさわらないでください。本機の故障時に患者に悪影響を与える電圧が発生する可能性があります。

### ご注意

- ・プリンター用紙を入れる際は、プリンター用紙の感熱面には触れないでください。指紋や汗、折り目がつくと、プリント画の品質の低下につながります。
- ・用紙は専用の UPP-210 シリーズ、または UPT-210BL をご使用ください (40 ページ)。
- ・UPP-210 シリーズをご使用の際には、お使いになる用紙に合わせて、メニューの設定を行ってください (40 ページ)。

- 1 電源オン/オフスイッチをオンにし、電源を入れる。

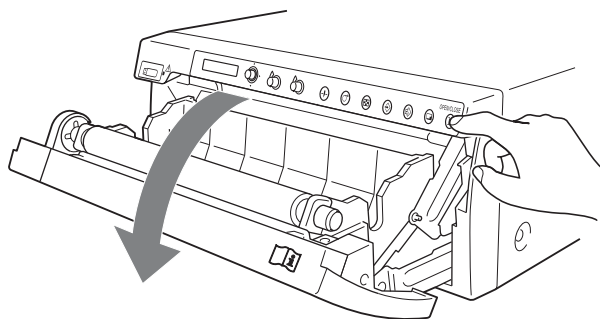


液晶ディスプレイに、UP-991AD の場合は「SONY UP-991AD」、UP-971AD の場合は「SONY UP-971AD」と表示されます。

### ご注意

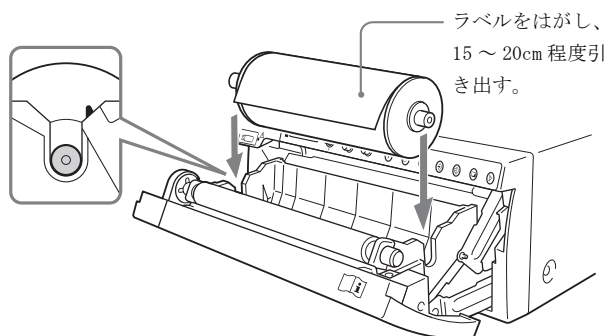
- ・プリンター用紙が取り付けられていない場合は、液晶ディスプレイのバックライトが橙色に点灯し、「EMPTY」と表示されます。
- ・ドアパネルが開いている場合は、液晶ディスプレイのバックライトが橙色に点灯し、「DOOR」と表示されます。

- 2 OPEN/CLOSE ボタンを押して、ドアパネルを開ける。



- 3 プリンター用紙をトレイに入れる。

### UPP-210SE/UPP-210HD をご使用の場合

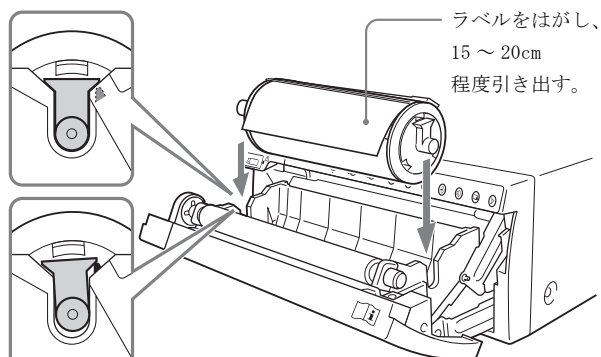


感熱面を上に入れて入れます。逆に入れるとプリントされません。

### UPT-210BL サーマルフィルムをご使用の場合

※ UP-971AD では使用できません。故障の原因となります。

正しい取り付け



誤った取り付け

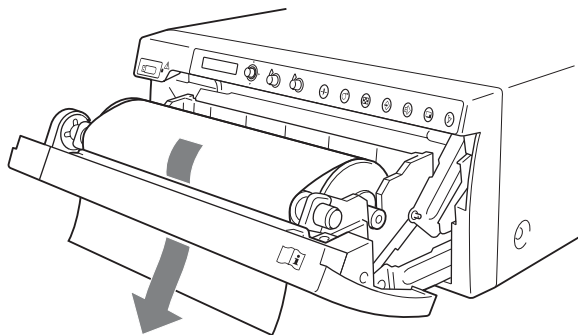
感熱面を上に入れて入れます。逆に入れるとプリントされません。



#### 4 用紙を挿入口から入れ、排紙口から引き出す。

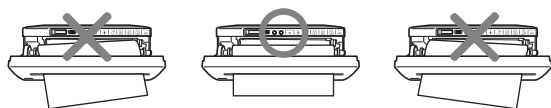
##### ご注意

挿入口の中心付近（ガイドの内側）に用紙をセットしてください。挿入口の端（ガイドの外側）に用紙がセットされると紙づまりを起こすおそれがありますのでご注意ください。



##### ご注意

しわやたるみがないように用紙を引き出してください。



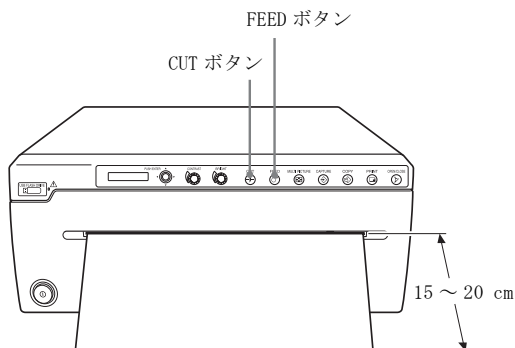
#### 5 OPEN/CLOSE ボタンを押して、ドアパネルを閉める。

ドアパネルは手で押して閉めることもできます。

#### 6 取り付けしたプリンター用紙の先端を切り取る。

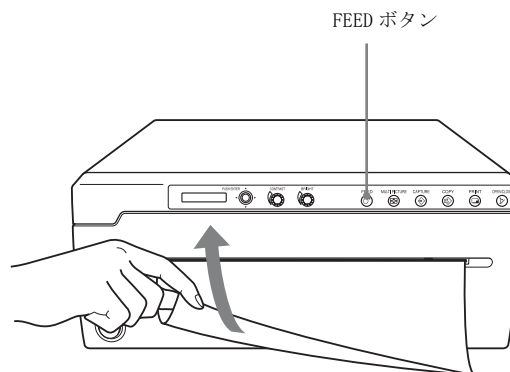
##### UP-991AD の場合

プリンター用紙を取り付けた後は、FEED ボタンを押して先端を 15 ～ 20 cm ほど送り、CUT ボタンを押して切り取ってください。



##### UP-971AD の場合

プリンター用紙を取り付けた後は、FEED ボタンを押して先端を 15 ～ 20 cm ほど送り、ペーパーカッターを使って手で切り取ってください。



##### ご注意

UPP-210SE/UPP-210HD を使用した後に UPT-210BL を使用する場合は、必ずサーマルヘッドクリーニングを行ってください。UPT-210BL のプリント画に細かなすじが入る場合があります。

## 接続する

本機は、ビデオ機器およびコンピューターと接続ができます。なお、接続の際には、接続機器の取扱説明書も併せてご覧ください。



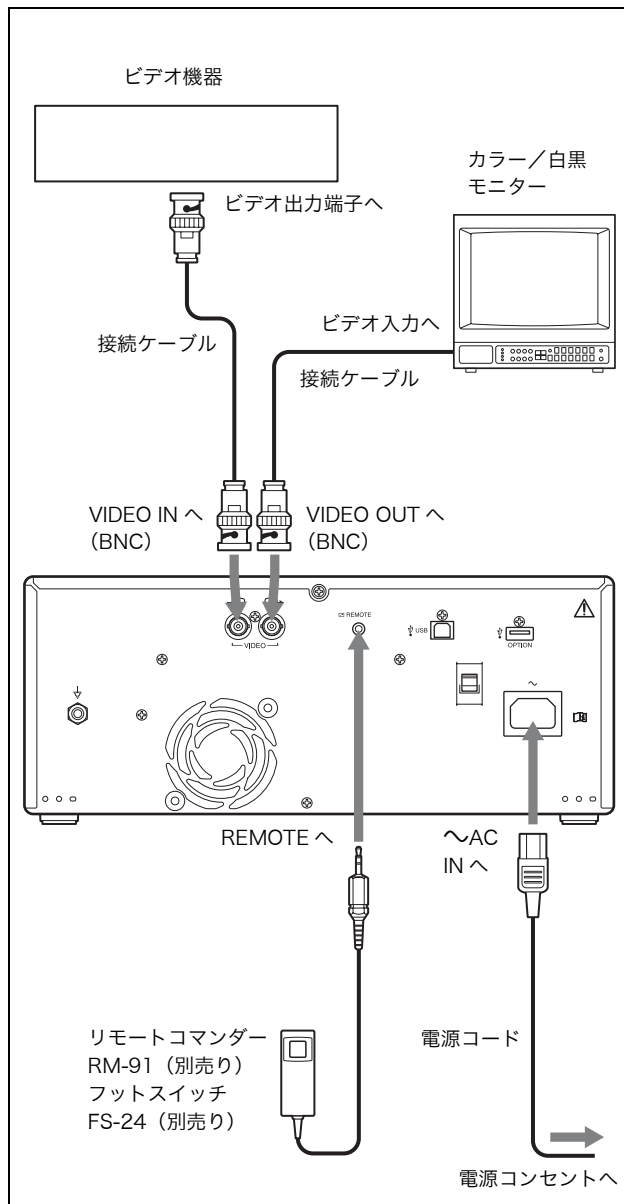
### 警告

この機器のコネクターは絶縁されていません。  
ご使用にあたっては、IEC60601-1 に適合した機器以外の接続は禁止します。  
交流電源で動作する IT 機器や AV 機器を接続されると、接続した機器から漏洩電流が流入し、患者や操作者に対して感電の危険があります。  
やむを得ずご使用になる場合は、IT 機器や AV 機器側の電源に絶縁トランスを接続して絶縁を行うか、接続ケーブル間にアイソレーターを接続し絶縁を行う事により、システムとして IEC60601-1 に適合出来るレベルに感電のリスクが充分低減されている事を確認してからご使用下さい。

## ビデオ機器と接続する

### ご注意

- ・各機器の電源を切ってから、接続してください。
- ・電源コードは最後に接続してください。

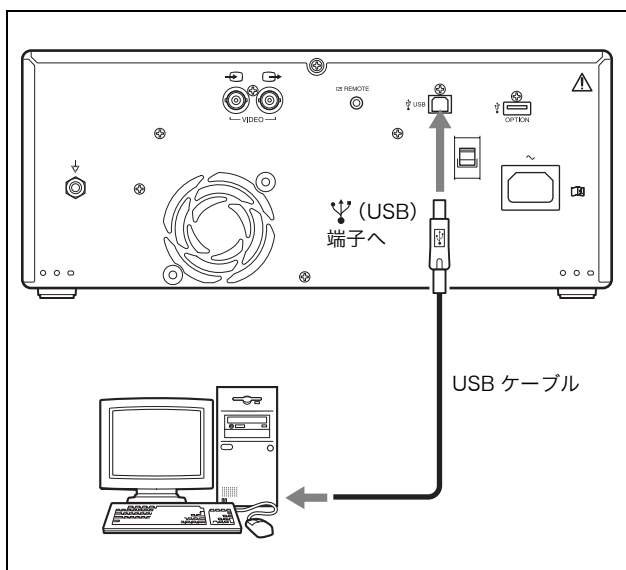


# コンピューターと接続する

## ご注意

- ・コンピューターに接続するときは、本機およびコンピューター、モニターなどコンピューターに接続している周辺機器の電源を必ず切ってください。
- ・コンピューターに接続するときは、本機の電源コードをはずし、コンピューターに接続してから電源コードを接続してください。
- ・コンピューターの説明書も併せてご覧ください。
- ・ケーブルのコネクターは最後までしっかり差し込んでください。
- ・付属のプリンタードライバーは、ネットワーク経由での使用には対応しておりません。
- ・ハブを使用した USB 接続をする場合は、動作を保証いたしません。
- ・本機はコンピューター 1 台につき 2 機以上接続できません。

## USB 端子につなぐ



## コンピューターにプリンタードライバーをインストールする

### お使いのコンピューターが Windows XP/Windows Vista の場合

プリンターとコンピューターを接続した後、プリンターの電源を入れます。インストールのしかたについては、付属の CD-ROM に格納されているインストールガイド、および Readme ファイルをお読みください。

### お使いのコンピューターが Windows 7/8 の場合

プリンターとコンピューターを接続する前に、付属のプリンタードライバーをコンピューターにインストールする必要があります。インストールのしかたについては、付属の CD-ROM に格納されているインストールガイド、および Readme ファイルをお読みください。

## ご注意

プリンターの電源が入っているときは、プリンターに接続しているコンピューターをスタンバイ（サスペンド）状態や休止状態にしないでください。プリンターが正しく動作しなくなることがあります。

## メニューで行う調節と設定

メニューを使って使用状況に合わせたプリンターの各種調節や設定ができます。設定した内容は、プリンターの電源を切っても保持されます。

また、設定した内容を、接続する機器や、個人の好みに合わせてあらかじめユーザー設定として3種類まで記憶させておくことができます。

## メニューの構成と階層

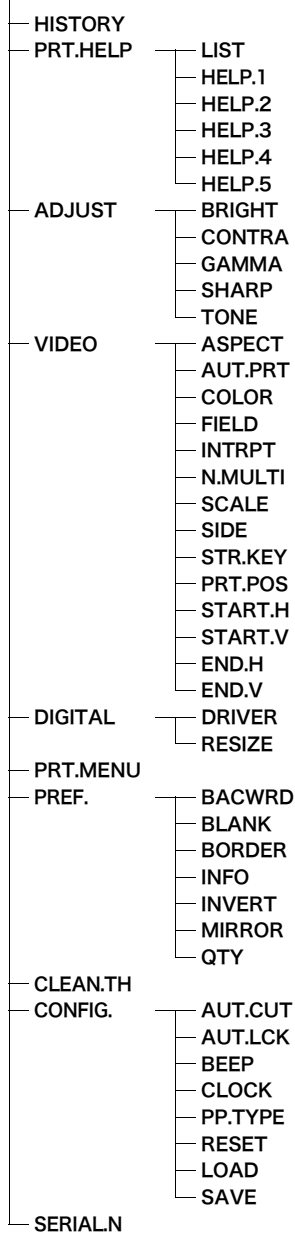
液晶ディスプレイは、メニューレバーを押すと、以下のフローのようにメニューの表示内容が変わり、各種設定を行うことができます。

メニューは階層構造となっており、メニューレバーを右に倒すと、メニュー項目のある下の階層に移動します。メニューレバーを左に倒すと、メニューの分類名がある上の階層に移動します。

また液晶ディスプレイでは、下の階層のメニュー項目名の頭には "-" が付いて表示されます。

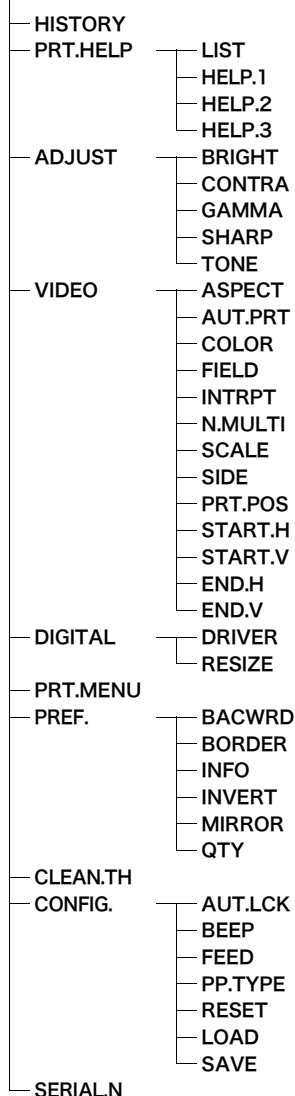
### UP-991AD のメニュー構成

#### READY



### UP-971AD のメニュー構成

#### READY



# メニュー一覧

メニュー項目の設定内容を一覧表で説明します。  
一覧表の中□で囲んである設定は、初期設定です。

| 1 階層目    | 説明   | 2 階層目    | 説明   |
|----------|--|----------|--|
| HISTORY  | メニュー操作履歴に従い、最近使用したメニューを表示します。最大 5 個まで表示。初期は“NO ITEM”と表示されま<br>す。 | LIST     | 操作方法説明の項目一覧をプリントします。(英文)   |
| PRT.HELP | 操作方法の説明をプリントします。   | HELP1    | 操作方法説明 “Printing two, four or six images on one sheet”   |
|          |  | HELP2    | 操作方法説明 “Contrast and Brightness Control”   |
|          |  | HELP3    | 操作方法説明 “Visual Adjustment of Brightness, Contrast, Sharpness, Tone”  |
|          |  | HELP4    | 操作方法説明 “Printing to film”  |
|          |  | UP-991AD | のみ   |
|          |  | HELP5    | 操作方法説明 “Storing Image Data on a USB Flash Drive”   |
|          |  | UP-991AD | のみ   |
| ADJUST   | 画質調整に関するメニューです。  | BRIGHT   | 印刷の明るさを調整します。- 64 ~ □ ~ +64 の範囲で変化します。<br>液晶ディスプレイに設定値が表示されているとき (PRINT ボタンが点滅しているとき)、“PRINT” ボタンを押すと明るさを変化させた 9 分割画像をプリントします。   |
|          |  | CONTRA   | 印刷のコントラストを調整します。- 64 ~ □ ~ +64 の範囲で変化します。<br>液晶ディスプレイに設定値が表示されているとき (PRINT ボタンが点滅しているとき)、“PRINT” ボタンを押すとコントラストを変化させた 9 分割画像をプリントします。                                       |
|          |  | GAMMA    | ガンマを切り替えます。<br>GAMA3 硬調<br>GAMA2 軟調<br>□GAMA1 標準   |
|          |  | SHARP    | プリント画の輪郭を強調します。<br>□ ~ 14 の 15 段階で輪郭の強調を調整ができます。数値が高いほど輪郭が強調されます。“0” に設定するとオフになります。液晶ディスプレイに設定値が表示されているとき (PRINT ボタンが点滅しているとき)、“PRINT” ボタンを押すとシャープネスを変化させた 8 分割画像をプリントします。 |
|          |  | TONE     | 中間調の濃度を調整します。<br>- 32 ~ □ ~ +32 の範囲でトーンが変化します。<br>液晶ディスプレイに設定値が表示されているとき (PRINT ボタンが点滅しているとき)、“PRINT” ボタンを押すとトーンを変化させた 9 分割画像をプリントします。                                     |

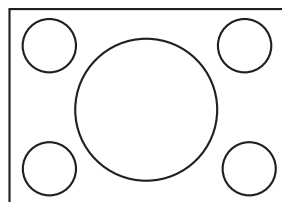
| 1 階層目 | 説明             | 2 階層目                     | 説明   |
|-------|----------------|---------------------------|--|
| VIDEO | ビデオに関するメニューです。 | ASPECT <sup>a)</sup>      | アスペクト比を切り替えます。<br>ASPT:1:1 : アスペクト比が 1 : 1 の画像をプリントする場合。<br><b>[ASPT:4:3]</b> : 通常はこの状態にしておきます。  |
|       |                | AUT.PRT                   | マルチピクチャーモードで自動的にプリントするかしないか切り替えます。<br>AUTP:ON : 選択したマルチピクチャーモードに対応する数の画像を取り込むと PRINT ボタンを押さなくても自動的にプリントします。<br><b>[AUTP:OFF]</b> : PRINT ボタンを押してプリントする場合。  |
|       |                | COLOR                     | 入力信号に従って切り替えます。<br>COLR:ON : 印画するビデオ信号がカラーの場合。<br><b>[COLR:OFF]</b> : 印画するビデオ信号が白黒の場合。<br>USB フラッシュメモリーへの保存画像の形式 (カラー / 白黒) も切り替えます。但し、カラーで保存したい場合は、メニュー「STR.KEY」の設定を「CAPT」にしてください。(UP-991AD のみ)   |
|       |                | FIELD                     | メモリーモードを切り替えます。<br>FIED:ON : 動きのある画像をプリントする際、画像がぶれて 2 重になる場合。<br><b>[FIELD:OFF]</b> : 通常はこの位置にしておきます。  |
|       |                | INTRPT                    | プリント中断時の動作を切り替えます。<br>シングルピクチャーモードの時<br>INTR:ON : プリント中に再度 PRINT ボタンを押してプリントを中断し、PRINT ボタンを押した瞬間の画像を新たにプリントする場合。<br><b>[INTR:OFF]</b> : プリント中に再度 PRINT ボタンを押してもプリントを中断せず、そのプリントが完了した後、PRINT ボタンを押した瞬間の画像をプリントする場合。<br>マルチピクチャーモードの時<br>INTR:ON : プリント中に再度 CAPTURE ボタンを押してプリントを中断し、CAPTURE ボタンを押した瞬間の画像を点滅している位置に取り込む場合。<br><b>[INTR:OFF]</b> : プリント中に再度 CAPTURE ボタンを押してもプリント中断や画像取り込みが無効になる場合。 |
|       |                | N.MULTI                   | 1 枚のプリンター用紙にプリントする画像の数を指定します。<br>MULTI:6 : 画像を 6 分割してプリントする場合。(6 分割画面)<br>MULTI:4 : 画像を 4 分割してプリントする場合。(4 分割画面)<br><b>[MULTI:2]</b> : 画像を 2 分割してプリントする場合。(2 分割画面)  |
|       |                | SCALE                     | プリントする画像の拡大率を設定します。<br><b>[1.0]</b> ~ 2.0 の範囲で 0.1 きざみで設定します。  |
|       |                | SIDE <sup>b)</sup>        | プリント画の向きを切り替えます。<br>SIDE:ON : 画像を横向きにする場合。<br><b>[SIDE:OFF]</b> : 画像をモニター画像に映し出されている向きでプリントする場合。   |
|       |                | STR.KEY<br>UP-991AD<br>のみ | USB フラッシュメモリーに画像データを保存するモードを決めます。<br><b>[STR:PRNT]</b> : PRINT ボタンで USB フラッシュメモリーに画像を保存します。印刷後に画像が保存されます。<br>STR:CAPT : CAPTURE ボタンで USB メモリーに画像を保存します。  |
|       |                | PRT.POS                   | プリントする画像範囲調整用のプリントを行います。   |
|       |                | START.H                   | プリントする範囲の水平方向の開始位置を指定します。<br>S.H : 0 ~ <b>[6]</b> ~ 719 (NTSC)<br>0 ~ <b>[8]</b> ~ 719 (PAL)   |
|       |                | START.V                   | プリントする範囲の垂直方向の開始位置を指定します。<br>S.V : 0 ~ <b>[22]</b> ~ 503 (NTSC)<br>0 ~ <b>[28]</b> ~ 603 (PAL)   |
|       |                | END.H                     | プリントする範囲の水平方向の終了位置を指定します。<br>E.H : 0 ~ <b>[719]</b> (NTSC)<br>0 ~ <b>[707]</b> ~ 719 (PAL)   |
|       |                | END.V                     | プリントする範囲の垂直方向の終了位置を指定します。<br>E.V : 0 ~ <b>[500]</b> ~ 503 (NTSC)<br>0 ~ <b>[598]</b> ~ 603 (PAL)   |

| 1 階層目    | 説明  | 2 階層目                | 説明  |
|----------|---|----------------------|---|
| DIGITAL  | デジタルに関するメニューです。   | DRIVER               | 本機で使用するプリンタードライバーを切り替えます。<br><b>[DRV:991]</b> ：UP-991AD、UP-971AD 用ドライバーで使します。(UP-991AD のみ)<br><b>[DRV:971]</b> ：UP-991AD、UP-971AD 用ドライバーで使します。(UP-971AD のみ)<br>DRV:990：前機種の UP-990AD 用ドライバーで使します。<br>DRV:970：前機種の UP-970AD 用ドライバーで使します。 |
|          |   | RESIZE               | 拡大してプリントするかしないかを切り替えます。<br><b>[RSIZ:OFF]</b> ：プリント画像を原寸でプリントします。<br>RSIZ:ON：プリンタードライバー側で設定されている用紙サイズに合わせて拡大して印刷します。   |
| PRT.MENU | 現在の設定値をメニュー一覧でプリントします。<br>MENU:OK：メニューレバー押しでプリントされます。   |                      |   |
| PREF.    | プリントアウトの状態を設定するメニューです。                                  | BACWRD <sup>C)</sup> | プリント方向を切り替えます。<br><b>[BAC:AUTO]</b> ：紙の場合、画像を正方向で（画面の下から先に）印刷します。<br>フィルムの場合、画像を逆方向で（画面の上から先に）印刷します。<br>BAC:ON：画像を逆方向で（画面の上から先に）印刷します。<br>BAC:OFF：画面を正方向で（画面の下から先に）印刷します。   |
|          |   | BLANK                | プリント画の上下の余白長さを設定します。  |
|          |   | UP-991AD のみ          | BLNK： <input type="text"/><br>0～15 の 16 段階で余白の量を調節できます。値を一つ上げると上下に余白が 5mm 増えます。上下に最大 75mm まで余白を増やすことができます。  |
|          |   | BORDER               | 画像の枠を塗りつぶすかどうかを設定します。<br><b>[BD:AUTO]</b> ：枠の色をフィルムは黒、紙は白にする場合。<br>BD:BLACK：枠の色を黒にする場合。<br>BD:WHITE：枠の色を白にする場合。   |
|          |   | INFO                 | 各種情報を画像の下に付加してプリントします。<br><b>[INFO:OFF]</b> ：付加しません。<br>INFO:ADJ：画質調整値を付加します。<br>INFO:CLK：日時情報を付加します。(UP-991AD のみ)<br>INFO:STR：USB フラッシュメモリーに保存する画像のパス名・ファイル名を付加します。(UP-991AD のみ)   |
|          |   | INVERT               | 白黒反転を切り替えます。<br>INV:NEG：白黒反転したプリント画を作成する場合。<br><b>[INV:POS]</b> ：白黒反転させずに普通にプリントする場合。   |
|          |   | MIRROR               | 画像の左右を反転させてプリントするときに使します。<br>MIRR:ON：画像の左右を反転させる場合。<br><b>[MIRR:OFF]</b> ：通常の反転させない場合。  |
|          |   | QTY                  | プリント枚数を設定します。<br>同じ画像のプリントを QTY: <input type="text"/> ～ 10 枚の間で設定できます。  |
| CLEAN.TH | サーマルヘッドのクリーニングをします。<br>CLEAN:OK：メニューレバー押しでクリーニングを開始します。 |                      |   |

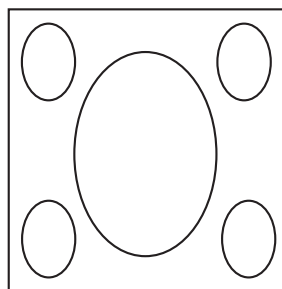


| 1 階層目    | 説明                   | 2 階層目                     | 説明  |
|----------|----------------------|---------------------------|---|
| CONFIG.  | 動作に関する設定です。          | AUT.CUT<br>UP-991AD<br>のみ | プリントが終わると自動的に用紙を切り離すか切り離さないかを切り替えます。<br>ACUT:OFF: カットボタンを使って用紙を切り離す場合。<br>[ACUT:ON]: 自動的に用紙を切り離す場合。   |
|          |                      | AUT.LCK                   | ブライトネス、コントラストつまみの自動ロックをするかしないかを切り替えます。<br>ALCK:ON: 自動的にロック状態になります。STANDBY 時にメニューレバーを 3 秒間長押しでロック解除されます。ロック解除状態で 10 秒間つまみの操作が無い場合はロックされます。<br>[ALCK:OFF]: 自動的にロック状態になりません。つまみのロック / ロック解除の切り替えはメニューレバー 3 秒間長押しで行います。 |
|          |                      | BEEP                      | 操作音が鳴るか鳴らないかを切り替えます。設定に関わらずアラーム音は常に鳴ります。<br>BEEP:OFF: 操作音を鳴らしません。<br>[BEEP:ON]: 操作音を鳴らします。  |
|          |                      | CLOCK<br>UP-991AD<br>のみ   | 日時を設定します。<br>年を設定する: “Y: xxxx” の表示の時にメニューレバーを上下に倒して値を変更し、メニューレバーを押して決定します。<br>同様に、月、時、分、秒を設定します。<br>やり直す場合は、メニューレバーを左へ倒します。<br>初期値は世界標準時が設定されています。  |
|          |                      | FEED<br>UP-971AD<br>のみ    | プリント後のプリンター用紙の送り長さを切り替えます。<br>[FEED:ON]: プリント後に余白をつけてプリンター用紙を送ります。<br>FEED:OFF: 余白を少なくする、または複数枚カットせずにまとめてプリントする場合。プリンター用紙 1 枚当たりの余白が少ないので、用紙の 1 巻あたりの印画枚数を多くとることができます。ただし、ペーパーカット時は FEED ボタンを押してから、用紙をカットしてください。    |
|          |                      | PP.TYPE                   | 使用するペーパーメディアを選択します。UPT-210BL は設定不要です。<br>[P.TYPE:HD]: UPP-210HD の場合。<br>P.TYPE:SE: UPP-210SE の場合。   |
|          |                      | RESET                     | 各メニュー項目を工場出荷時の設定に戻します。(初期化します)<br>RESET:OK: 工場出荷時の設定に戻します。  |
|          |                      | LOAD                      | 登録されているメニュー設定を呼び出します。<br>LOAD:3: SAVE で保存した番号 3 の設定を呼び出す場合。<br>LOAD:2: SAVE で保存した番号 2 の設定を呼び出す場合。<br>[LOAD:1]: SAVE で保存した番号 1 の設定を呼び出す場合。   |
|          |                      | SAVE                      | メニューの設定値を 3 通り登録します。<br>SAVE:3: 設定番号 3 として登録する場合。<br>SAVE:2: 設定番号 2 として登録する場合。<br>[SAVE:1]: 設定番号 1 として登録する場合。   |
| SERIAL.N | 製品のシリアルナンバー情報を表示します。 |                           |   |

a) アスペクト比は以下のようになります。



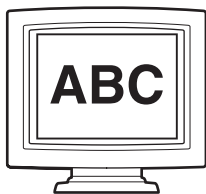
「ASPT:4:3」の場合



「ASPT:1:1」の場合

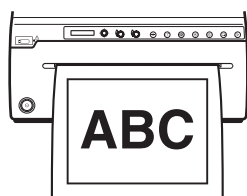
b) プリント画の向きは以下ようになります。

モニター画面に映し出されている画像



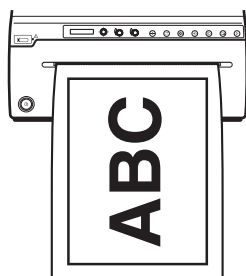
プリント画

「SIDE:OFF」の場合



ペーパープリントの場合

「SIDE:ON」の場合



c) プリント方向は設定で以下ようになります。



「BAC:OFF」の場合



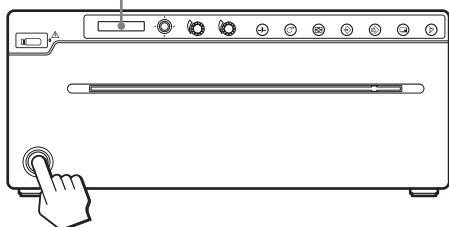
「BAC:ON」の場合

## メニューの操作方法

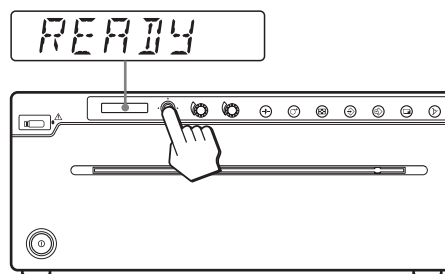
ここでは、プリント方向の設定を例にとって、メニューの基本操作を説明します。

- 1 電源オン/オフスイッチをオンにし、電源を入れる。液晶ディスプレイのバックライトが橙色に点灯したのち、緑色に変化します。

液晶ディスプレイ

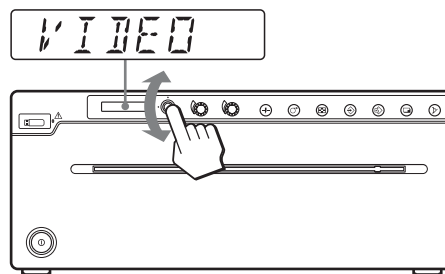


- 2 液晶ディスプレイに「READY」が表示されていることを確認し、メニューレバーを押す。



メニューモードに入ります。液晶ディスプレイに、最初のメニュー項目「HISTORY」が表示されます。

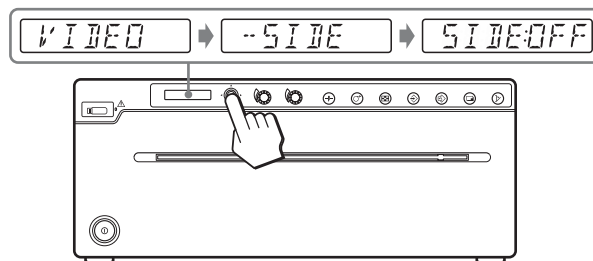
- 3 メニューレバーを上下に倒して、「VIDEO」を表示させる。



- 4 メニューレバーを一回右に倒すと「ASPECT」が表示されます。そしてメニューレバーを下方方向に数回倒して「SIDE」を表示させます。

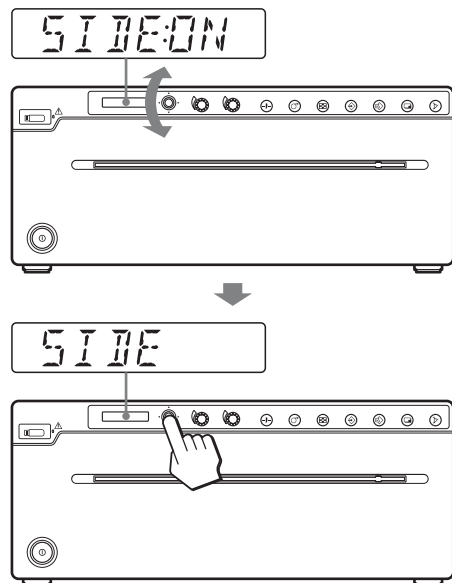
- 5 メニューレバーを右に1回倒して「SIDE:OFF」を表示させる。

- 6 メニューレバーを押す。



プリント方向の設定モードに入ります。液晶ディスプレイには、工場出荷時の設定「SIDE:OFF」が表示されています。「SIDE:OFF」が現在の設定です。この設定を「SIDE:ON」に変更します。

- 7 メニューレバーを上下に倒して「SIDE:ON」を表示させ、メニューレバーをセンター位置で押す。



プリント方向として、「SIDE:ON」が登録されます。液晶ディスプレイの表示は「-SIDE」に戻ります。

#### ご注意

メニュー項目、または設定を表示させてから、メニューレバーを操作せずに約 20 秒たつと、「READY」表示に戻り、メニューモードから抜けません。  
この場合は、-SIDE の設定は変更されません。

#### 設定をキャンセルするには

- ① メニューレバーを左に倒すと、液晶ディスプレイの表示は「-SIDE」に戻ります。

#### 引き続きメニュー操作を行うには

手順 3～7 を繰り返して残りの項目を設定します。

#### メニュー操作を終了するには

手順 7 の後、メニューレバーを左に 2 回倒すと、本機は、メニューモードから抜けません。

## メニューの設定値を登録する

メニューで設定した値をプリンターに登録して、あとから呼び出すことができます。3 通りの設定内容を登録することができます。

登録された設定値は、プリンターの電源を切っても保持されます。

#### ご注意

プリンターを初めてお使いになるときは、工場出荷時の値がすべての番号にあらかじめ登録されています。

#### 設定内容を登録するには

- 1 すべての項目を希望の値に設定する。
- 2 メニューレバーを上下に操作して「CONFIG」を表示する。
- 3 メニューレバーを右に 1 回倒した後、上下に倒して「-SAVE」を表示させ、メニューレバーを押す。
- 4 メニューレバーを上下に倒して希望の番号を選び、メニューレバーを押す。  
手順 1 で行った設定値が手順 4 で選んだ番号に登録されます。

#### 設定内容を呼び出すには

登録した設定内容を呼び出します。

- 1 液晶ディスプレイに「READY」が表示されていることを確認して、メニューレバーを押す。
- 2 メニューレバーを上下に操作して「CONFIG」を表示する。
- 3 メニューレバーを右に 1 回倒した後、上下に倒して「-LOAD」を表示させ、メニューレバーを押す。
- 4 メニューレバーを上下に倒して希望の設定内容の番号を選び、メニューレバーを押す。  
手順 4 で選んだ番号の設定が呼び出されます。

#### 呼び出した番号の設定値を変更した場合

プリンターは設定し直した値で動作します。この場合は、電源を切っても新たに別の番号を呼び出さない限り、電源を切る前の設定でプリンターは動作します。別の番号を呼び出した場合は、修正した内容は消えてしまいます。

#### 変更した内容を残して保存するには

例：設定 1 を呼び出して変更し、設定 1 はそのまま残しておき、変更した設定値を設定 2 として登録します。

- 1 「設定内容を呼び出すには」の手順で、「LOAD:1」を呼び出す。
- 2 メニュー項目を必要に応じて変更する。

- 3 「設定内容を登録するには」の手順で「SAVE:2」を選択する。
- 4 メニューレバーを押す。  
手順2で変更した設定値が設定2の設定値として登録されます。

### 最近使用したメニューを呼び出す

最近使用したメニューを最大5個まで HISTORY（履歴）に残します。

頻繁に使用するメニューを呼び出すときに便利です。

- 1 液晶ディスプレイに「READY」が表示されていることを確認して、メニューレバーを押す。
- 2 「HISTORY」表示を確認し、メニューレバーを右に倒す。
- 3 最近使用したメニューが表示される。  
メニューレバーを上下に倒して対象のメニューを表示する
- 4 メニューレバーを押し、設定値を変更する。

なお、メニューが使用されていない初期の状態では「NO ITEM」と表示されます。

### 操作方法の説明をプリントするには

簡単な操作方法の説明をプリントすることができます。

- 1 液晶ディスプレイに「READY」が表示されていることを確認して、メニューレバーを押す。
- 2 メニューレバーを上下に操作して「PRT.HELP」を表示する。
- 3 メニューレバーを右に倒すと「LIST」が表示される。  
そして、メニューレバーを押すと、操作方法の説明の一覧がプリントされる。
- 4 メニューレバーを操作して、確認したい内容のメニューを表示し、メニューレバーを押すと、操作方法の説明がプリントされる。

なお、操作方法の説明は英文のみです。

---

### メニュー一覧をプリントする

現在のメニューの設定をプリントできます。

- 1 液晶ディスプレイに「READY」が表示されていることを確認して、メニューレバーを押す。

「HISTORY」が表示されます。

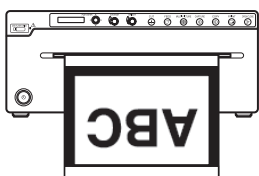
- 2 メニューレバーを上下に倒して、「PRT.MENU」を表示します。
- 3 メニューレバーを右に1回倒して、「MENU: OK」を表示させ、メニューレバーを押す。  
現在のメニューの設定のプリントが開始されます。

# プリントする

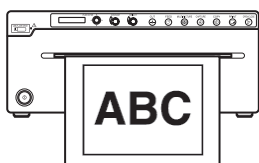
## フィルムプリントとペーパープリントの違い

フィルムプリントの場合、画像先頭からプリントされます。

フィルムプリント  
(UPT-210BL)



ペーパープリント  
(UPP-210HD、UPP-210SE)



\* 「PREF」 「- BACWRD」 の設定が 「BAC : AUTO」 の場合

フィルムプリントでは、余白を黒く塗りつぶす機能があります。



「PREF」 「- BORDER」 の設定が 「BD:BLACK」 の場合



「PREF」 「- BORDER」 の設定が 「BD:WHITE」 の場合

## プリント前の確認

プリントする前に次のことを確認してください。

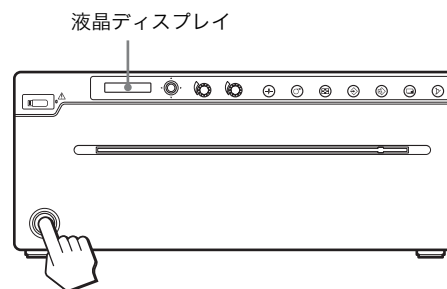
- ・ 接続は正しいですか？ (18 ページ)
- ・ プリンター用紙は正しく取り付けられていますか？ (16 ページ)
- ・ メニューでの調節は済んでいますか？ (20 ページ)
- ・ ビデオ映像をプリントする場合、ビデオ信号が入力されていますか？

## ビデオ映像をプリントする

本機では、メニューを使って、プリント画の向きやプリント方法などが設定できます。

ここでは、これらの各種設定が済んだあとの操作について説明します。

- 1 電源オン/オフスイッチをオンにし、電源を入れる。液晶ディスプレイのバックライトが橙色に点灯したのち、緑色になり、「READY」が表示されます。



- 2 ビデオ機器などの入力源からの画像をモニターに映し出します。
- 3 プリントしたい画像が映っているときに、PRINT ボタンを押します。押した瞬間の画面がプリントされます。

## 液晶ディスプレイにメッセージが表示された場合

異常が起これると、液晶ディスプレイのバックライトが橙色に点灯し、以下のメッセージが表示されます。

| メッセージ | 意味                        |
|-------|---------------------------|
| EMPTY | 用紙が入っていません。用紙を入れてください。    |
| DOOR  | ドアパネルが開いています。きちんと閉めてください。 |

## プリント中にプリントしなくなった場合

黒い画像など濃度の高い画像を連続してプリントし続けると、液晶ディスプレイに「COOLING」というメッセージが表示され、プリントしなくなる場合があります。これは、サーマルヘッドの温度上昇を防ぐためです。メッセージが消えるまでお待ちください。

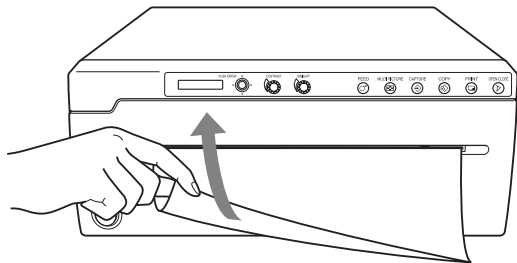
## プリントを中断するには

プリント中に、OPEN/CLOSE ボタン、FEED ボタン、CUT ボタンのいずれかを押し、プリント動作が止まります。

## プリンター用紙を送るには

FEED ボタンを押します。押ししている間、プリンター用紙が送られます。プリンター用紙は引っ張らないでください。

## プリント紙をカットする (UP-971AD)



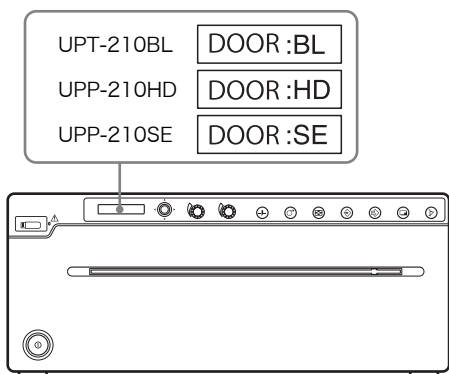
排紙口より 15～30cm 離れた場所をつまみ、矢印の方向へ引き上げて切り取ってください。

なお、プリント紙の切れ方は、つまむ位置、引き上げる方向、速さによって変化します。

印刷サイズに応じた操作で切り取ってください。

### 現在選択されているプリンター用紙について

液晶ディスプレイ上で、現在使用しているプリンター用紙を確認できます。ドアパネルを開閉すると、ディスプレイ右に、使用していたプリンター用紙の種類を表示します。



### ご注意

「AUT.CUT」メニューを「AUCT:ON」に設定している場合、プリント終了後すぐに切り離されたプリント画を取り除いてください。切り離されたプリント画が排紙口をふさぎ、紙詰まりを起こすことがあります。

### プリント画がぶれていたら

速く動いている画像を取り込むと、画像がぶれてしまうことがあります。このとき、メニューの「VIDEO」「-FIELD」の設定を「FIED:ON」に変えてプリントすることにより、プリント画からぶれを取り除くことができます。この場合、解像度が少し落ちます。

## 1 枚に 2/4/6 画面をプリントするには

メニューの「N.MULTI」項目を「MULTI:2」～「MULTI:6」に設定しておくと、異なる 2～6 枚の画像を取り込み 1 枚のプリンター用紙にすべてプリントできます。

**1** 1 枚のプリンター用紙に印刷したい画像数 (2、4、6 枚) に合わせ、メニューの「VIDEO」「-N.MULTI」の項目を「MULTI:(2/4/6)」に設定します。

**2** フロントパネルの MULTI PICTURE ボタンを押すと、液晶ディスプレイの表示がマルチピクチャーモードに切り替わります。

### 「MULTI:2」に設定した場合

**M 1 2** : 1 は 1 が点滅していることを表わしています。

**3** 「ビデオ映像をプリントする」の手順 3 (29 ページ) で、CAPTURE ボタンを押します。そのとき映っている画像が取り込まれ、点滅している数字の番号で登録されます。液晶ディスプレイには、その次の番号が点滅します。

### 「MULTI:2」に設定した場合

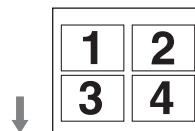
**M 1 2** : 取り込まれた画像が「1」に登録され、2 が点滅します。

**4** 再度、取り込みたい画像が映っているときに CAPTURE ボタンを押します。「AUT.PRT」メニューが ON に設定されている場合は、「MULTI:(2/4/6)」で設定した枚数を取り込んだ時点で自動的にプリントが開始されます。OFF に設定されている場合は、PRINT ボタンを押してプリントを開始してください。

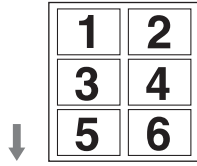
### 画像を 2 枚取り込んだ場合 (「N.MULTI」を「MULTI:2」に設定)



### 画像を 4 枚取り込んだ場合 (「N.MULTI」を「MULTI:4」に設定)



画像を6枚取り込んだ場合（「N.MULTI」を「MULTI:6」に設定）



#### 「INFO」メニューを「INFO:ON」に設定した場合

マルチピクチャーモードで「INFO」メニューを「INFO:ON」に設定した場合、最後に取り込んだ画像の情報が余白にプリントされます。

例：「N.MULTI」を「MULTI:6」に設定し、6枚目の画像を取り込むと、その画像の情報が「IMAGE:6」として余白にプリントされる。



#### 同じ画像をもう1度プリントするには

シングルピクチャーモードの場合は、COPY ボタンを押します。マルチピクチャーモードの場合は PRINT ボタンを押します。最後にプリントした画像と同じものがプリントされます。この場合、1回押すごとにメニュー「QTY」で設定した枚数に関わらず1枚だけプリントされます。

#### ご注意

電源を入れた直後など、プリンターに画像が記憶されていない状態で COPY ボタンを押すと、アラーム音が鳴り、コピーできません。

#### 同じ画像を連続してコピーするには

シングルピクチャーモードでは COPY ボタン、マルチピクチャーモードでは PRINT ボタンを押して、1枚目をプリント中に COPY ボタンまたは PRINT ボタンを押します。ボタンを押したときにブザーがピッと鳴り、COPY ボタンまたは PRINT ボタンを押した数だけ、連続してコピーできます。1回押すごとに、メニュー「QTY」で設定した枚数に関わらず1枚だけプリントされます。

#### 途中で止めるには

プリント中に、OPEN/CLOSE ボタン、FEED ボタン、CUT ボタンのいずれかを押すと、プリント動作が止まります。

#### 画像の向きを変えてコピーするには

最後にプリントした画像を違う向きでコピーすることができます。「プリント画の向きを決めるには」で向きを選んでからシングルピクチャーモードでは COPY ボタン、マルチピクチャーモードでは PRINT ボタンを押します。

#### 本機から離れてプリントするには

本機裏面の REMOTE 端子にリモートコマンダー RM-91 またはフットスイッチ FS-24 を接続すると、リモートスイッチを押せば本機から少し離れた所でもプリントを開始できます。

#### シングルピクチャーモードの場合

プリントしたい画像が映っているときにリモートスイッチを押すと、押した瞬間の画面がプリントされます。

#### マルチピクチャーモードの場合

取り込みたい画像が映っているときにリモートスイッチを押すと、押した瞬間の画面が本機のメモリーに保存されます。

「MULTI」メニューで設定した枚数を取り込んだ時点で自動的にプリントが開始されます。

#### ご注意

「VIDEO」「-INTRPT」メニューを「INTRA:ON」に設定した場合でも、リモートスイッチを押せば各モードで PRINT ボタンまたは CAPTURE ボタンを押したのと同じ動作になります。

#### プリント画の向きを決めるには

メニューの「SIDE」でモニター画面の向きか、横向きかを選択できます。

#### 画像をモニター画面に映し出されている向きでプリントする場合

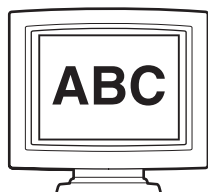
「SIDE:OFF」を選択します。



## 画像を横向きにするとき

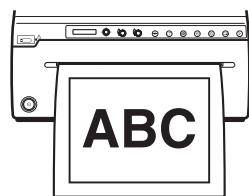
「SIDE:ON」を選択します。

モニター画面に映し出されている画像

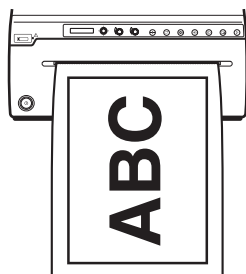


プリント画

「SIDE:OFF」の場合



「SIDE:ON」の場合

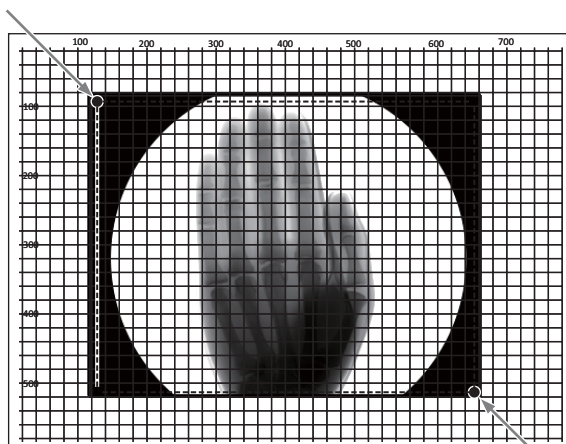


## プリントする範囲の位置を決めるには

- 1 メニュー項目「VIDEO」「-PRT.POS」「P.POS:OK」の表示で、メニューレバーを押すと座標線の入ったプリント範囲調整用のプリントを行います。
- 2 プリント結果より、プリントしたい範囲を決めて、それぞれのプリント開始の座標値とプリント終了の座標値を読み取ります。
- 3 「-START.H」表示からメニューレバーを1回右へ倒し「S.H:」を表示させ、メニューレバー上下操作でプリント開始の水平方向座標値を選択し、メニューレバーを押して設定します。
- 4 「-START.V」表示からメニューレバーを1回右へ倒し「S.V:」を表示させ、メニューレバー上下操作でプリント開始の垂直方向の座標値を選択し、メニューレバーを押して設定します。
- 5 「-END.H」表示からメニューレバーを1回右へ倒し「E.H:」を表示させ、メニューレバー上下操作でプリント開始の水平方向座標値を選択し、メニューレバーを押して設定します。
- 6 「-END.V」表示からメニューレバーを1回右へ倒し「E.V:」を表示させ、メニューレバー上下操作でプリント開始の垂直方向の座標値を選択し、メニューレバーを押して設定します。

- 7 メニューレバーを左に数回倒し「READY」表示にし、PRINT ボタンを押してプリントを行い、指定の範囲がプリントされていることを確認します。

始点 (START.H, START.V)



終点 (END.H,END.V)

## 取り込んだ画像を拡大してプリントするには

メニュー項目「VIDEO」「-SCALE」を最大 2.0 倍まで設定できます。

取り込んだ画像を最大でプリンター用紙のサイズまで拡大してプリントできます。プリンター用紙サイズ以上は拡大されません。

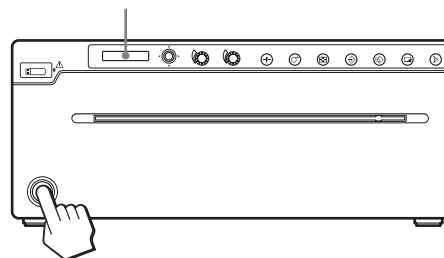
## コンピューターからデジタル画像をプリントする

本機では、メニューを使って、プリント方法などが設定できます。

ここでは、これらの各種設定が済んだあとの操作について説明します。

- 1 電源オン/オフスイッチをオンにし、電源を入れる。液晶ディスプレイのバックライトが橙色に点灯したのち、緑色になり、「READY」が表示されます。

液晶ディスプレイ



- 2 アプリケーションソフトで操作し、プリントする。



### プリント中にプリントしなくなった場合

黒い画像など濃度の高い画像を連続してプリントし続けると、液晶ディスプレイに「COOLING」というメッセージが表示され、プリントしなくなる場合があります。これは、サーマルヘッドの温度上昇を防ぐためです。メッセージが消えるまでお待ちください。

### プリントを中断するには

プリント中に、OPEN/CLOSE ボタン、FEED ボタン、CUT ボタンのいずれかを押し、プリント動作が止まります。

### プリンター用紙を送るには

FEED ボタンを押します。押している間、プリンター用紙が送られます。プリンター用紙は引っ張らないでください。

### 現在選択されているプリンター用紙について

液晶ディスプレイ上で、現在使用しているプリンター用紙を確認できます。ドアパネルを開閉すると、ディスプレイ右に、使用していたプリンター用紙の種類を表示します。

### 同じ画像をもう 1 度プリントするには

COPY ボタンを押します。最後にプリントした画像と同じものがプリントされます。この場合、1 回押すごとに、メニュー「QTY」で設定した枚数に関わらず 1 枚だけプリントされます。

#### ご注意

電源を入れた直後など、プリンターに画像が記憶されていない状態で COPY ボタンを押すと、アラーム音が鳴り、コピーできません。

### 同じ画像を連続してコピーするには

COPY ボタンを押して、1 枚目をプリント中に COPY ボタンを押します。COPY を押したときにブザーがピッと鳴り、COPY ボタンを押した数だけ、連続してコピーできます。1 回押すごとに、メニュー「QTY」で設定した枚数に関わらず 1 枚だけプリントされます。

### 途中で止めるには

プリント中に、OPEN/CLOSE ボタン、FEED ボタン、CUT ボタンのいずれかを押し、プリント動作が止まります。

## 取り込んだ画像を拡大してプリントするには

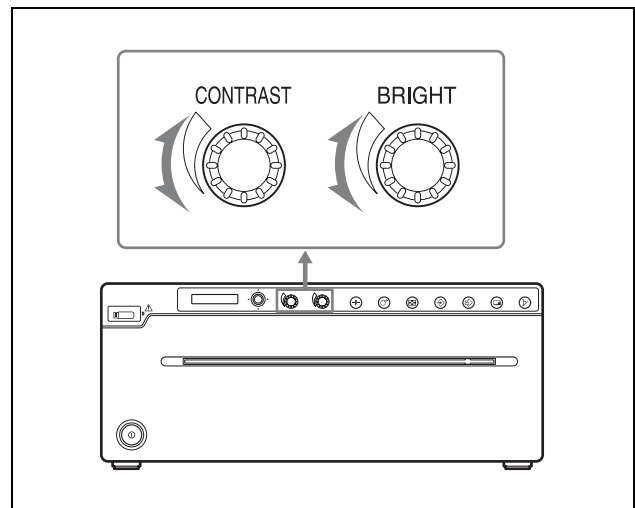
メニュー項目の「DIGITAL」「-RESIZE」を「RSIZ: ON」に設定すると、取り込んだ画像をプリンター用紙の大きさに収まるサイズまで拡大してプリントできます。

## プリント画の画質を調整する

つまみ及びメニュー操作によりプリント画の画質を調整できます。

一度調整して記憶させると、電源を切っても次に記憶し直すまで同じ設定でプリンターが調整され、機能します。

## つまみでプリント画の明るさやコントラストを調節する



### コントラストを調節するには

プリンター前面の CONTRAST つまみを使って調節します。

**コントラストを強くするには：** CONTRAST つまみを時計方向に回します。

**コントラストを弱くするには：** CONTRAST つまみを反時計方向に回します。

### 明るさを調節するには

プリンター前面の BRIGHT つまみを使って調節します。

**明るくするには：** BRIGHT つまみを時計方向に回します。

**暗くするには：** BRIGHT つまみを反時計方向に回します。

### ブライツネス、コントラストつまみをロックするには

メニューレバーを約 3 秒間長押しすると、液晶ディスプレイに LOCK と表示され、つまみを回しても数字が変化しなくなります。

LOCK 状態を解除する場合は、再度メニューレバーを長押ししてください。

ただし、つまみがロックの状態でもメニューでの調整は可能です。

## メニューで画質を調節する

プリント画の画質をメニュー「ADJUST」から調整できます。

### 明るさの調整

メニュー「ADJUST」－「-BRIGHT」からプリント画の明るさを調整します。

調整値はつまみで調整した値と連動しています。

| 調整の種類 | 調整値   |
|-------|-------|
| 明るくする | 値を上げる |
| 暗くする  | 値を下げる |

### コントラストの調整

メニュー「ADJUST」－「-CONTRA」からプリント画のコントラストを調整します。

調整値はつまみで調整した値と連動しています。

| 調整の種類       | 調整値   |
|-------------|-------|
| コントラストを強くする | 値を上げる |
| コントラストを弱くする | 値を下げる |

### 諧調の調整

メニュー「ADJUST」－「-GAMMA」からプリント画の諧調を切り替えます。

黒い部分または白い部分の多い入力画像をプリントするときに、黒い部分または白い部分の細部までをはっきりとプリントできるように調整します。

| 調整の種類                    | 調整値     |
|--------------------------|---------|
| 黒い部分の多い入力画像をプリントするとき（硬調） | GAMMA 3 |
| 白い部分の多い入力画像をプリントするとき（軟調） | GAMMA 2 |
| 普通                       | GAMMA 1 |

### 輪郭の強さの調整

メニュー「ADJUST」－「-SHARP」からプリント画の輪郭の強さを調整します。

| 調整の種類   | 調整値   |
|---------|-------|
| 輪郭を強調する | 値を上げる |
| 輪郭をぼかす  | 値を下げる |

### 中間調の明るさの調整

メニュー「ADJUST」－「-TONE」からプリント画の中間調の明るさ（トーン）を調整します。

| 調整の種類     | 調整値   |
|-----------|-------|
| 中間調を明るくする | 値を上げる |
| 中間調を暗くする  | 値を下げる |

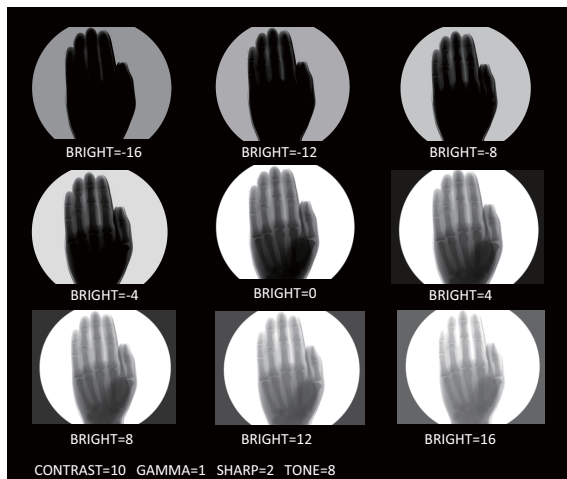
## 画質を簡単に調節する

画質調整値を変更した9つの画像を1枚のプリントで行うことで、最適な調整値を選択することができます。

但し、諧調（GAMMA）の調整において本プリントはできません。

- 1 ビデオ画像のプリント画を調整したい場合は、ビデオ機器と接続しておきます。事前に印刷する必要はありません。  
デジタル画像のプリント画を調整したい場合は、事前に調整したい画像を1枚プリントしておきます。一度プリントしておかないと、本プリントはできません。
- 2 液晶ディスプレイに「READY」が表示されていることを確認して、メニューレバーを押す。
- 3 メニューレバーを上下に操作して「ADJUST」を表示する。
- 4 メニューレバーを右に倒すと「-BRIGHT」が表示される。
- 5 メニューレバーを上下に操作して調整したい項目を表示する。
- 6 メニューレバーを右に倒すと調整値が表示される。この時、PRINT ボタンが点滅する。
- 7 PRINT ボタンを押す。  
ビデオ入力された画像、若しくは、一度プリントされたデジタル画像が9つプリントされます。

(例)「BRIGHT」の調整値が0で PRINT ボタンを押した場合



調整値の変化は下図のようになります。中央画像が現在の調整値となります。

調整値のステップ幅は4ずつ（「SHARP」のみ2ずつ）となります。

プリント画のキャプション（画像左下）にそれ以外の項目の調整値が表示されます。

|            |            |            |
|------------|------------|------------|
| - STEP X 4 | - STEP X 3 | - STEP X 2 |
| - STEP X 1 | 調整値        | STEP X 1   |
| + STEP X 2 | + STEP X 3 | + STEP X 4 |

それ以外の調整値

- 8 プリント結果を見ながら調整値が最適と思われるものを選びます。  
メニューレバーを上下に操作して選んだ調整値を表示します。  
メニューレバーを押すと、その調整値が設定されます。  
次回プリント時から、設定された調整値がプリント画に反映されます。  
さらに調整したい場合若しくは他の調整項目で調整したい場合は、メニューレバーを1回だけ左に倒し、手順5に戻ってください。

## USB フラッシュメモリーに画像データを保存する (UP-991AD のみ)



警告

このコネクタは絶縁されていません。  
ご使用にあたっては、本機からのみ電源を供給して動作する USB フラッシュメモリー以外の接続は禁止します。交流電源で動作する機器を接続されると、接続した機器から漏洩電流が流入し、患者や操作者に対して感電の危険があります。

本機フロントパネルの USB フラッシュメモリー用端子に USB フラッシュメモリーを差し込んでおくと、本機で取り込んだ画像データをプリントする際に、その画像データを USB フラッシュメモリーにビットマップ (BMP) の画像ファイルとして保存します。この USB フラッシュメモリーに取り込んだ画像ファイルを、USB ポート装備のコンピューターを使って見ることができます。

### 画像ファイルが保存されるフォルダについて

画像ファイルは、USB フラッシュメモリーのフォルダ ¥¥SONY¥¥UP-991AD¥SN.[本体シリアル番号] の中に保存されます。フォルダが存在しない場合は生成します。

### 画像ファイル名について

PRINT ボタンを押して、プリントする毎に、画像ファイルに UP\_000001 から UP\_999999 まで、順に、番号をつけられ、BMP の画像ファイルとして、USB フラッシュメモリーに保存されていきます。分割画面の場合もそれぞれの画面が1つのファイルとなります。新しい画像をプリントする場合にのみ保存されます。1度プリントしたものは、保存されません。

また、ファイルには日付け情報が付きます。

### 正確な日付け情報を付けるには

日付け・時刻の設定が必要です。

詳しくは、「CONFIG」「-CLOCK」の項目 (25 ページ) をご覧ください。

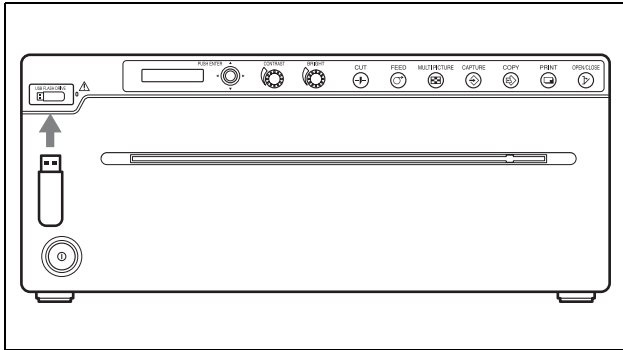
# USB フラッシュメモリーに画像データを保存する

## ご注意

ソニー製 USB フラッシュメモリー以外の USB デバイスはご使用にならないでください。

本機で使用する USB フラッシュメモリーは、USB フラッシュメモリー用端子に差し込みができる外形サイズのものをお使いください。

(USB フラッシュメモリー外形サイズ：厚み 1cm 以下、幅 2.1cm 以下、長さ 3cm 以上)



操作する

- 1 プリンターとビデオ機器若しくはコンピューターを接続する。(18 ページ)  
プリンターの電源スイッチを入れる。
- 2 USB フラッシュメモリー用端子に USB フラッシュメモリーを差し込む。
- 3 ビデオ画像データを保存したい場合は、メニューの「VIDEO」「STR.KEY」を「STR:PRNT」に設定する。
- 4 ビデオ映像をプリントする (29 ページ)、若しくはコンピューターからデジタル画像をプリントする (32 ページ)。  
プリントが開始されます。  
同時に、USB フラッシュメモリーに画像データが書き込まれます。書き込まれている間は、緑色のアクセスランプが点灯しています。画像データの保存が終了すると、アクセスランプは消灯します。

## 印刷せずにビデオ画像データを USB フラッシュメモリーに保存したい場合

メニュー「VIDEO」「STR.KEY」を「STR:CAPT」に設定します。ビデオ機器とプリンターを接続し、ビデオ信号が入力された状態で CAPTURE ボタンを押すと、USB フラッシュメモリーに画像データが書き込まれます。液晶ディスプレイに「STORING」と表示されます。

但し、コンピューターからのデジタル画像は、印刷せずに画像データを保存することはできません。

## カラービデオ画像を USB フラッシュメモリーに保存したい場合

メニュー「VIDEO」「STR.KEY」を「STR:CAPT」「VIDEO」「-COLOR」を「COLR:ON」に設定します。

ビデオ機器とプリンターを接続し、ビデオ信号が入力された状態で CAPTURE ボタンを押すと、USB フラッシュメモリーにカラー画像データが書き込まれます。液晶ディスプレイに「STORING」と表示されます。但し、カラービデオ画像は USB フラッシュメモリーへの保存のみ対応しており、本データを印刷することはできません。

## USB フラッシュメモリーを取りはずすには

緑色のアクセスランプが緑色に点灯している間は、データを書き込んでいます。このとき、USB フラッシュメモリーを取りはずすと、画像データが正常に保存されませんので、ご注意ください。

## 液晶ディスプレイに「NO.SPACE」と表示された場合

USB フラッシュメモリーが一杯になり、これ以上書き込むことはできません。コンピューター上で不要なファイルを消去するか、新しい USB フラッシュメモリーと交換してください。

## USB フラッシュメモリーアクセスランプの表示

| 色と光りかた   | 状態  |
|----------|---|
| 緑点灯      | USB フラッシュメモリーに画像データ保存中  |
| オレンジ高速点滅 | USB フラッシュメモリー以外の USB 機器が挿入されています。<br>ソニー製の USB フラッシュメモリーをお使いください。 |
| オレンジ通常点滅 | USB ハブが挿入されています。<br>USB ハブは使用できません。                               |

## ご注意

- 本機の USB フラッシュメモリー用端子は USB フラッシュメモリー専用の端子です。外部から電源供給するハードディスクなどの USB デバイスは絶対につながないでください。故障の原因となります。
- USB フラッシュメモリー用端子から電源供給するものであっても、500mA を超える電流を一時的にでも必要とする USB デバイスは絶対につながないでください。
- USB フラッシュメモリーに保存されるファイルの形式はビットマップ (BMP) のみ対応しています。



- USB フラッシュメモリーに保存された画像データを読み出して、再度本機でプリントすることはできません。
- 本機は、USB フラッシュメモリーに画像の書き込みはできますが、読み出し、消去はできません。読み出し、消去は、USB ポートを装備するコンピューター上で行ってください。
- USB フラッシュメモリーに既に保存されているファイルは、本機で使用前にあらかじめコンピューターなどにバックアップしてください。万一、本機で使用中に USB フラッシュメモリーに記憶されているファイルの破損や消失などが起きた場合の補償はいたしかねます。

#### USB フラッシュメモリー用端子ご使用の際の注意

- USB マスストレージに対応しています。  
(全てのタイプの USB フラッシュメモリーの動作を保証するものではありません。)
- ハブを介しての USB フラッシュメモリー用端子と USB フラッシュメモリーの接続は保証していません。
- Hi-Speed USB (USB2.0 準拠) に対応しています。
- 対応ファイルシステムは、FAT32 です。
- USB フラッシュメモリーにロック機構が付いている場合は、ロックを外してからお使いください。
- 2つ以上のドライブを持つ USB フラッシュメモリーはお使いになれません。
- パスワードが設定されている USB フラッシュメモリーはお使いになれません。
- 暗号化など、特殊な機能を持つ USB フラッシュメモリーには対応しておりません。

## 本機の性能を保持するために

### 電源について

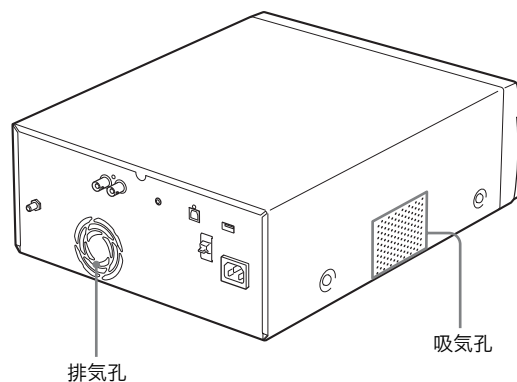
- ・電源は AC100V をお使いください。
- ・電源コードは傷つけないでください。
- ・長い間使わないときは、電源コードを抜いておいてください。
- ・電源コードを抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。

### 安全のために

- ・キャビネットは絶対に開けないでください。内部に触れると危険です。
- ・内部にものを落とさないでください。

### 置き場所について

- ・水平な場所に置いてください。傾けた状態で本機を使用すると故障の原因になります。
- ・暑い所や湿気の多い所に置かないでください。
- ・湿気の低い冬場では、湿度 35% 以上の環境で使うことをおすすめします。
- ・結露にご注意ください。  
温度の低い場所から暖かい場所に移動したり、暖房で湯気や湿気がたち込めた部屋に置くと、本機の内部に水滴がつくことがあります。これを結露といいます。この状態で本機を使用すると、正常に動かないばかりでなく、故障の原因になります。結露の可能性のあるときは、電源を切り、しばらくそのまま放置してください。
- ・プリンター内部の温度上昇を防ぐために、プリンター周囲はスペースを十分に空けてください (10cm 以上)。特に、プリンター左右側面の吸気孔と裏面にある排気孔の間を空気が十分に流れるように注意して設置してください。



### 持ち運びについて

- ・ぶついたり、落としたりしないように気をつけてください。
- ・持ち運びの際は、プリンター用紙を取り外してください。プリンター用紙を取り付けたまま持ち運ぶと故障の原因になることがあります。

### バッテリーについて (UP-991ADのみ)

本機には時計を動作させるためのバッテリーが内蔵されています。このバッテリーは有寿命部品として定期的な交換が必要です。

常温でご使用の場合、5年を目安に交換してください。ただし、交換時期は目安であり、バッテリーの寿命を保証するものではありません。交換の際はソニーのサービス窓口または営業担当者にご相談ください。



# お手入れ

## キャビネットのクリーニング

キャビネットの汚れはベンジンやシンナー、酸性洗浄液、アルカリ性洗浄液、研磨剤入り洗浄液、化学ぞうきんなどで拭くと表面の仕上げを痛めたりすることがありますので、以下のことをお守りください

- ・ 本体表面の清掃は、濃度 50～70v/v% のイソプロピルアルコール、または濃度 76.9～81.4v/v% のエタノールで清拭してください。
- ・ 汚れがひどいときには、クリーニングクロスなど柔らかい布に水で薄めた中性洗剤を少し含ませて拭き取った後、上記薬液を用いて清拭してください。
- ・ 布にゴミが付着したまま強く拭かないでください。本体表面に傷がつくことがあります。
- ・ 本体表面にゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

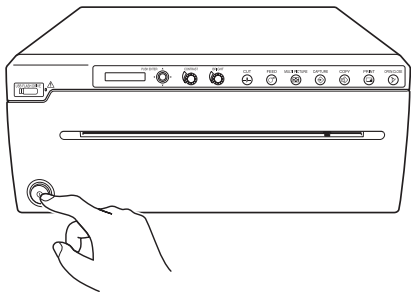
## サーマルヘッドのクリーニング

### 注意

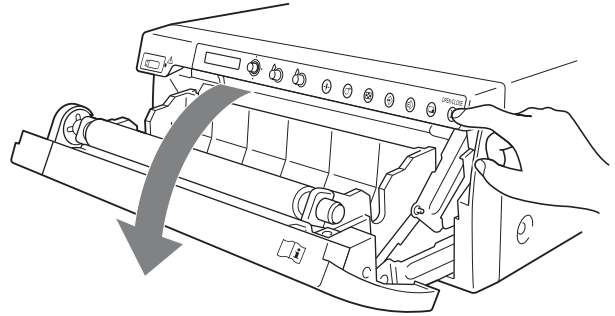
機器内部の回路と患者を同時にさわらないでください。本機の故障時に患者に悪影響を与える電圧が発生する可能性があります。

プリント面に白いスジが生じたら、付属のヘッドクリーニングシートでサーマルヘッドをきれいにしてください。サーマルヘッドのクリーニングは、メニューを使用します。

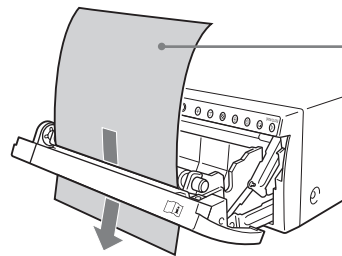
- 1 電源オン/オフスイッチをオンにし、電源を入れる。



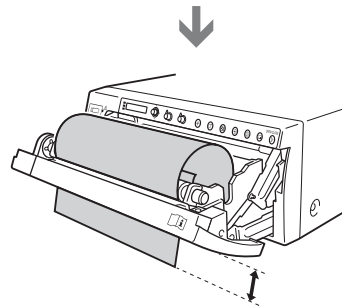
- 2 OPEN/CLOSE ボタンを押し、ドアパネルを開ける。



- 3 付属のヘッドクリーニングシートの黒い面を下にしてトレーに置き、挿入口より入れ、排紙口より少し引き出す。



ヘッドクリーニングシートの黒い面を下にして入れる。



- 4 OPEN/CLOSE ボタンを押し、ドアパネルを閉める。

- 5 メニューレバーを押す。  
液晶ディスプレイに、最初のメニュー項目「HISTORY」が表示されます。

- 6 メニューレバーを上下に倒して、「CLEAN.TH」を表示させ、メニューレバーを押す。

- 7 「CLEAN: OK」が表示されていることを確認し、メニューレバーを押す。  
サーマルヘッドのクリーニングが開始されます。  
液晶ディスプレイには「CLEAN.TH」が表示されません。  
クリーニングシートが止まったら、クリーニングが終了です。

- 8 OPEN/CLOSE ボタンを押してドアパネルを開け、ヘッドクリーニングシートを取り除く。
- 9 OPEN/CLOSE ボタンを押し、ドアパネルを閉める。

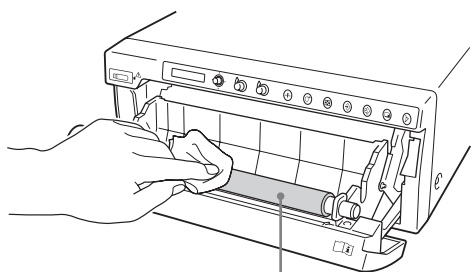
#### ご注意

ヘッドクリーニングシートは必要に応じてお使いください。サーマルヘッドのクリーニングを頻繁に行うと、故障の原因になる場合があります。

## プラテンローラーのクリーニング

プラテンローラーが汚れてくると、プリンター用紙がスムーズに送られなくなってきました。スムーズに送られなくなったら、濃度 76.9 ~ 81.4v/v% のエタノールを湿らせた柔らかい布で、プラテンローラーの汚れを拭き取ってください。

- 1 電源オン / オフスイッチをオンにし、電源を入れる。
- 2 OPEN/CLOSE ボタンを押し、ドアパネルを開ける。
- 3 エタノールを湿らせた柔らかい布でプラテンローラーを軽く拭く。



プラテンローラー

#### ご注意

- ・ 拭いた面が完全に乾いてから、プラテンローラーを回して他の部分を拭いてください。
- ・ プラテンローラーは手で回してください。

- 4 OPEN/CLOSE ボタンを押し、ドアパネルを閉める。

## プリンター用紙について

プリンター用紙は、必ず専用のソニー UPP-210SE/UPP-210HD/UPT-210BL をお使いください。他のプリンター用紙をお使いになると、印画品質の保証ができないばかりでなく、プリンターの故障の原因にもなります。

## プリンター用紙の種類

プリンター用紙には次のような特性があります。

| 印画特性        | 用紙の種類     |
|-------------|-----------|
| スタンダードプリント紙 | UPP-210SE |
| 高濃度プリント紙    | UPP-210HD |
| ブルーサーマルフィルム | UPT-210BL |

#### ご注意

UPT-210BL は、UP-971AD では使用できません。

## プリンター用紙についてのご注意

#### 再使用禁止



動作不良の原因となり、印刷結果に悪影響を与えます。

#### 未使用のプリンター用紙を保管する場合：

下記の場所に保管してください。下記以外の場所に保管すると、プリンター用紙が変色することがあります。

- ・ 30℃以下の冷暗な場所
- ・ 湿度が低く、日光や室内光があたらない場所
- ・ アルコールなどの揮発性有機溶剤やセロハンテープ、塩化ビニールなどに触れない場所

#### プリンター用紙を取り付ける場合：

- ・ プリンターに取り付ける際にプリンター用紙の表面に触れないよう注意してください。指紋や汗、折り目などがつくると印画ムラの原因になります。
- ・ プリンター用紙の先端に付いているラベルをはがしたら、必ず先端の 15 ~ 20cm を引き出してください。ラベルの跡が残っていると印画ムラの原因になります。



### プリントした用紙を保管する場合：

- ・ 下記の場所に保管してください。下記以外の場所に保管すると、プリンター用紙が変色したり、プリントした画面が薄くなることがあります。
  - － 30℃以下の冷暗な場所（可塑性を含まない紙や、ポリプロピレンの袋などにはさんで保管してください。）
  - － 湿度が低く、直射日光や室内光があたらない場所
  - － アルコールなどの揮発性有機溶剤やセロハンテープ、塩化ビニールなどに触れない場所
- ・ ジアゾ式の湿式コピー（青焼）と重ねないでください。また、プリント面どうしを重ねないでください。プリンター用紙が変色したり、プリントした画面が薄くなることがあります。
- ・ プリンター用紙を接着する場合には、両面テープまたは水性のりをお使いください。

### プリンター用紙を廃棄する場合：

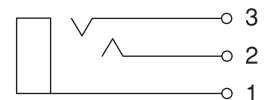
焼却処分しないでください。

プリンター用紙を破棄するときは、関連した地域または国の法律、および関連した病院の規則にしたがって実施されなければなりません。

## 主な仕様

### UP-991AD

|         |   |
|---------|---|
| 電源      | AC100 V、50/60 Hz  |
| 入力電流    | 2.9 A   |
| 動作環境    | 温度：5℃～35℃<br>湿度：20%～80%<br>気圧：700 hPa～1,060 hPa   |
| 輸送保存環境時 | 温度：-20℃～+60℃<br>湿度：20%～80%<br>気圧：700 hPa～1,060 hPa  |
| 最大外形寸法  | 316 × 132.5 × 265 mm<br>(幅/高さ/奥行き)  |
| 質量      | 7 kg (本体のみ)   |
| 感熱ヘッド   | 薄膜サーマルヘッド 2,816 ドット   |
| 階調数     | 256 階調 (8 ビット)  |
| 解像度     | NTSC：720 × 504 ドット<br>PAL：720 × 604 ドット   |
| 画面寸法    | 「SIDE」が「SIDE:OFF」の場合<br>NTSC：192 × 144mm<br>PAL：188 × 140mm<br>「SIDE」が「SIDE:ON」の場合<br>NTSC：244 × 184mm<br>PAL：244 × 183mm |
| プリント速度  | 約 8 秒 / 1 画面 (標準設定時)  |
| 入力端子    | VIDEO IN (BNC)<br>NTSC または PAL 方式コンポジット信号：1.0V p-p、75 Ω (NTSC/PAL 自動判別方式)   |
| 出力端子    | VIDEO OUT (BNC)<br>VIDEO IN のループスルー出力 (自動終端)  |
| リモート端子  | REMOTE (ステレオミニジャック)<br>端子仕様   |



- 1 GND
- 2 PRINT SIGNAL (TTL)  
100msec 以上 LOW のパルスが入力されるとプリントが開始されます。
- 3 PRINT BUSY (TTL)  
プリント中は HIGH レベルになります。

### インターフェース

Hi-Speed USB (USB 2.0 準拠)

USB フラッシュメモリー用端子  
USB フラッシュメモリー用途

### 注意

付属の電源コードは本機の専用品です。  
他の機器には使用できません。

付属品  
ヘッドクリーニングシート (1)  
高濃度プリント紙 (UPP-210HD) (1)  
CD-ROM (本機取扱説明書、プリンタードライバー、プリンタードライバーインストールガイド) (1)  
ご使用になる前に (1)  
セールス会社窓口のしおり (1)  
電源コード (1)  
保証書 (1)

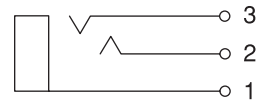
### 別売りアクセサリ

プリンター用紙  
スタンダードプリント紙：UPP-210SE  
高濃度プリント紙：UPP-210HD  
ブルーサーマルフィルム：UPT-210BL  
リモートコマンダー RM-91  
フットスイッチ FS-24

入力端子  
VIDEO IN (BNC)  
NTSC または PAL 方式コンポジット信号：1.0V p-p、75 Ω  
(NTSC/PAL 自動判別方式)

出力端子  
VIDEO OUT (BNC)  
VIDEO IN のループスルー出力 (自動終端)

リモート端子  
REMOTE (ステレオミニジャック)  
端子仕様



- 1 GND
- 2 PRINT SIGNAL (TTL)  
100msec 以上 LOW のパルスが入力されるとプリントが開始されます。
- 3 PRINT BUSY (TTL)  
プリント中は HIGH レベルになります。

### インターフェース

Hi-Speed USB (USB 2.0 準拠)

### 注意

付属の電源コードは本機の専用品です。  
他の機器には使用できません。

付属品  
ヘッドクリーニングシート (1)  
高濃度プリント紙 (UPP-210HD) (1)  
CD-ROM (本機取扱説明書、プリンタードライバー、プリンタードライバーインストールガイド) (1)  
ご使用になる前に (1)  
セールス会社窓口のしおり (1)  
電源コード (1)  
保証書 (1)

### 別売りアクセサリ

プリンター用紙  
スタンダードプリント紙：UPP-210SE  
高濃度プリント紙：UPP-210HD  
リモートコマンダー RM-91  
フットスイッチ FS-24

### 注意

FS-24 は防水保護等級 IPX3 対応のため、液体にさらされる場所 (手術室など) ではご使用になれません。安全のため、液体にさらされる場所 (手術室など) でご使用の場合は、IPX6 以上に対応した製品をご使用ください。

## UP-971AD

電源 AC100 V、50/60 Hz  
入力電流 2.9 A  
動作環境 温度：5 °C～35 °C  
湿度：20 %～80 %  
気圧：700 hPa～1,060 hPa  
輸送保存環境時 温度：-20 °C～+60 °C  
湿度：20 %～80 %  
気圧：700 hPa～1,060 hPa  
最大外形寸法 316 × 132.5 × 265 mm  
(幅/高さ/奥行き)  
質量 7 kg (本体のみ)  
感熱ヘッド 薄膜サーマルヘッド 2,816 ドット  
階調数 256 階調 (8 ビット)  
解像度 NTSC：720 × 504 ドット  
PAL：720 × 604 ドット  
画面寸法 「SIDE」が「SIDE:OFF」の場合  
NTSC：192 × 144mm  
PAL：188 × 140mm  
「SIDE」が「SIDE:ON」の場合  
NTSC：244 × 184mm  
PAL：244 × 183mm  
プリント速度 約 8 秒 / 1 画面 (標準設定時)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

本機は「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品」です。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

## 安全に関する仕様

電撃に対する保護の形式：

クラス I

水の浸入に対する保護等級：

0 級（特に保護がされていない）

可燃性麻醉剤の点火の危険に対する保護：

空気、酸素または亜酸化窒素と混合した可燃性麻醉ガスが存在する環境での使用には適していません。

作動モード：

連続

- ・ お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。本機や付属のソフトウェア、記録メディア、外部ストレージなどを使用中、万一これらの不具合により正常に動作しなかった場合のプリント結果や記録データの補償については、ご容赦ください。
- ・ 故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- ・ 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

本機を寒いところから急に暖かいところに持ち込んだときなど、機器表面や内部に水滴がつくことがあります。これを結露といいます。結露が起きたときは電源を切り、結露がなくなるまで放置し、結露がなくなってからご使用ください。結露時のご使用は機器の故障の原因となる場合があります。

ファン、バッテリーは有寿命部品として定期的な交換が必要です。

常温でのご使用の場合、5年を目安に交換してください。ただし、交換時期は目安であり、部品の寿命を保証するものではありません。交換の際はソニーのサービス窓口または営業担当者にご相談ください。

電解コンデンサの寿命は約5年です。

(常温で1日に8時間、1カ月で25日間、通常で使用すると想定した場合) したがって、使用時間が上記より長い場合は、その分寿命は短くなります。

電気メスなどの強い電磁波を発生する機器を同時に使用する場合、事前に動作確認を行い、不具合の無いことを確認した上でご使用ください。

付属の高濃度プリント紙 (UPP-210HD) は動作確認用です。継続してお使いになる場合は、別売のプリンター用紙 (40 ページ) をご使用ください。

---

# 保証書とアフターサービス

## 保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

## アフターサービス

### 調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

### それでも調子の悪いときはサービスへ

ソニーのサービス窓口、または営業担当者にご連絡ください。

## 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

ソニーサービス窓口にご相談なさるときは、次のことをお知らせください。

- ・ 型名：UP-991AD または UP-971AD
- ・ 故障の内容：できるだけ詳しく
- ・ 購入年月日

## The Catharon Open Source LICENSE

Copyright(c) 2000 by Catharon Productions, Inc.  
TrueType フォントのヒンティング処理は、Catharon Productions 社のソースコードを使用しています。

---

# ライセンスについて

本製品には、弊社がその著作権者様とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアである「zlib」、「The FreeType Project LICENSE」、「The Catharon Open Source LICENSE」が搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。

## zlib

(C) 1995-1998 Jean-loup Gailly and Mark Adler

## The FreeType Project LICENSE

Copyright 1996-2002 by David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg

TrueType フォントのラスターライズ処理は、FreeType Project のソフトウェアをベースにしています。

# 故障とお考えになる前に

修理にお出しになる前にもう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、ソニーのサービス窓口または営業担当者にお問い合わせください。

| こんなときは                              | ご確認ください  |
|-------------------------------------|--|
| 細かいゴミが最初にプリントした数枚に現れる。              | <p>プリンター用紙を交換したばかりではありませんか？</p> <p>→FEED ボタンを押して、紙を 15～20 cm 引き出してからプリントしてください。(17 ページ)</p>  |
| PRINT ボタンまたは COPY ボタンを押してもプリントできない。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>用紙が送られない場合           <ul style="list-style-type: none"> <li>→電源は入っていますか？</li> <li>→正しく接続されていますか？ (18、19 ページ)</li> <li>→用紙がたるんでいませんか？ (17 ページ)</li> </ul> </li> <li>アラーム音が鳴った場合           <ul style="list-style-type: none"> <li>→サーマルヘッドが温度上昇していませんか？ 真っ黒に近い画像を連続してプリントすると、サーマルヘッドの温度が上昇する場合があります。しばらくプリントをやめてください。</li> <li>→ビデオ信号は入力されていますか？</li> <li>→用紙は正しく取り付けてありますか？ (16 ページ)</li> <li>→マルチピクチャーモードで COPY ボタンを押していませんか？</li> </ul> </li> <li>用紙は送られるがプリントされない場合           <ul style="list-style-type: none"> <li>→用紙の感熱面を上にして取り付けましたか？ (16 ページ)</li> </ul> </li> <li>COPY ボタンを押しても、操作直前にプリントした画像がプリントできない。           <ul style="list-style-type: none"> <li>→COPY ボタンを押す前に電源を切っていませんか？</li> </ul> <p>電源を切ると、プリンター本体内部の画像データは消去されます。</p> </li> </ul> |
| プリント画の周囲に黒い線ができる。または周囲が欠けている。       | <p>メニュー項目でプリントする範囲を調節してください。</p>   |
| 紙詰まりが起きた。                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>OPEN/CLOSE ボタンを押してドアパネルを開け、プリンター用紙を取り出してから、詰まった紙を手でゆっくり引き出してください。</li> <li>プリンターが結露していませんか？           <ul style="list-style-type: none"> <li>→寒い所から急に暑い所にプリンターを移すと、内部に水滴がつくこと（結露）があります。結露したら電源を切ったまま 1～2 時間放置してください。</li> </ul> </li> </ul>   |
| 印画ムラが起きる。                           | <p>サーマルヘッドが汚れていませんか？</p> <p>→付属のヘッドクリーニングシートを使って、サーマルヘッドをきれいにしてください。(39 ページ)</p>   |

| こんなときは   | ご確認ください  |
|--|--|
| 全面が真っ黒に近い画像を連続してプリントしたら、プリントしなくなってしまった。液晶ディスプレイに「COOLING」と表示された。 | <p>真っ黒に近い画像を連続してプリントし続けると、それ以上プリントしなくなることがあります。サーマルヘッドの温度上昇を抑えるために保護回路が動作しているためです。</p> <p>→メッセージが消えるまでお待ちください。</p>                             |
| 白い線や小さい文字がぼけたり、二重になって見える。  | <p>白黒ビデオ信号に対して、メニュー「FIELD」の項目が「FIELD:OFF」設定になっていますか？</p> <p>→「FIELD:ON」に設定してください。(23 ページ)</p>  |
| 全体的に細かいチェック模様が見える。   | <p>カラービデオ信号に対して、メニュー「COLOR」の項目が「COLR:OFF」設定になっていますか？</p> <p>→「COLR:ON」に設定してください。(23 ページ)</p>   |
| プリント画が明るすぎる、または暗すぎる。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>メニューの「PP.TYPE」項目は正しく設定してありますか？ (25 ページ)</li> <li>メニューの「ADJUST」の各項目は正しく設定してありますか？ (22、34 ページ)</li> </ul> |
| プリントされた画像が長い。  | <p>メニューの「ASPECT」項目で、「ASPT:1:1」が選択されていませんか？</p> <p>→「ASPT:4:3」にしてください。(23 ページ)</p>  |
| プリンター用紙がスムーズに送られない。  | <p>プラテンローラーが汚れていませんか？</p> <p>→プラテンローラーをクリーニングしてください。(40 ページ)</p>   |
| メニューレバーでメニューを操作できない。   | <p>プリント中ではありませんか？</p> <p>→プリントをキャンセルするか、プリントが終了するまでお待ちください。</p>  |

# エラーメッセージ一覧

液晶ディスプレイに表示されるメッセージは以下のとおりです。メッセージに従って次に示す処置をしてください。

| エラーメッセージ               | 意味/対処  |
|------------------------|--|
| DOOR                   | ドアパネルが開いています。<br>→OPEN/CLOSE ボタンを押して、ドアパネルを閉めてください。  |
| EMPTY                  | ・プリンター用紙がありません。<br>・プリンター用紙を使い切りました。<br>→プリンター用紙を取り付けてください。  |
| COOLING                | サーマルヘッドの温度上昇を抑えるために、保護回路が動作しています。<br>→メッセージ消えるまでお待ちください。自動的にプリントを開始します。  |
| LOCK                   | CONTRAST (コントラスト) つまみ、<br>BRIGHT (明るさ) つまみのみロックされている場合<br>→メニューレバーを3秒間長押ししてロック状態を解除してから操作してください。<br>メニューレバー、CONTRAST (コントラスト) つまみ、BRIGHT (明るさ) つまみがロックされている場合<br>→メニュー操作を行いたい場合は、お近くの代理店、またはソニー営業担当者にお問い合わせください。 |
| ERROR                  | 内部機構に問題が発生しています。<br>→お近くの代理店、またはソニー営業担当者にお問い合わせください。   |
| NO.INPUT               | ビデオ信号が入力されていません。<br>→ビデオ信号を入力してください。   |
| PAPE.ERR<br>UP-971ADのみ | UPT-210BLがプリンターに取付けられています。<br>→UP-971ADでUPT-210BLは使用できません。UPP-210SEまたはUPP-210HDと取り換えてください。   |
| NO.SPACE<br>UP-991ADのみ | USBフラッシュメモリーのデータ空き容量が不足しています。<br>→USBフラッシュメモリーのデータをコンピューター等で消去して空き容量を増やしてください。USBフラッシュメモリーがソニー製でない場合はソニー製USBフラッシュメモリーに交換してください。  |

| エラーメッセージ               | 意味/対処   |
|------------------------|---|
| STOR.ERR<br>UP-991ADのみ | USBフラッシュメモリーへ画像データを書き込みに失敗しました。<br>→USBフラッシュメモリーを奥まで差し込んでください。<br>USBフラッシュメモリーの抜き差しを行ってください。<br>電源のOFF/ON操作を行ってください。<br>USBフラッシュメモリーがソニー製でない場合はソニー製USBフラッシュメモリーに交換してください。 |

# 索引

## あ

- アフターサービス..... 44
- 安全のために..... 2

## え

- エラーメッセージ..... 29
- エラーメッセージ一覧..... 46

## か

- 各部の名称と働き
  - フロントパネル..... 12, 14
  - 裏面..... 13, 15

## く

- クリーニング
  - キャビネット..... 39
  - サーマルヘッド..... 39
  - プラテンローラー..... 40
- クリーニングシート..... 39

## こ

- 故障とお考えになる前に..... 45

## し

- 仕様..... 41
- 使用上のご注意
  - 安全..... 38
  - 置き場所..... 38
  - 警告..... 4
  - 注意..... 5
  - 電源..... 38
  - 持ち運び..... 38

## せ

- 接続..... 19
  - ご注意..... 18, 19, 36
  - プリンタードライバーのインストール..... 19
  - USB 端子に接続..... 19

## と

- 特長..... 11

## は

- はじめに..... 11

## ふ

- プリンター用紙
  - ご注意..... 40
  - 種類..... 40
  - 取り付け..... 16
- プリント
  - コントラストを調節..... 33

- 明るさを調節..... 33
- 同じ画像をプリントする..... 31
- 中断する..... 29
- 複数の画像をプリントする..... 30
- プリンター用紙の確認..... 30
- プリント画の向きを決める..... 31
- プリントする..... 29
- プリントする範囲の位置を決める..... 32
- 用紙を送る..... 29

## め

- メニュー
  - 一覧..... 22
  - 一覧をプリントする..... 28
  - 基本操作..... 26
  - 設定値の登録..... 27
  - 設定を呼び出す..... 27

## う

- USB フラッシュメモリー
  - 画像データを保存する..... 36

お問い合わせは

「セールス会社窓口のしおり」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1  
<http://www.sony.co.jp/>